

NetKonnnect Surveillance

NKS-001

取扱説明書

Rx のみ



NB 2797

改訂 E

2025 年 7 月

NIHON KOHDEN DIGITAL HEALTH SOLUTIONS | 14 BUNSEN | IRVINE | CA 92618

2025 © NIHON KOHDEN DIGITAL HEALTH SOLUTIONS

1 目次

1	目次.....	2
2	概要.....	4
2.1	使用目的/使用適応.....	4
2.2	対象ユーザー	4
2.3	はじめに	4
2.4	警告	4
2.5	寿命	5
3	運用上の制限.....	5
4	NetKonnnect Surveillance へのアクセス	5
5	ログインページ.....	6
6	All Patients (すべての患者) ページ.....	6
6.1	患者タイルの移動	8
6.2	患者タイルの位置をロック	9
6.3	患者タイルの最小化	10
6.4	最小化された患者タイルを展開	10
6.5	アラーム	10
6.6	アラームの消音	11
6.7	アラーム音のミュート	12
6.8	患者タイルのカスタマイズ	14
6.9	Single Patient (単一患者) ページを開く	14
6.10	Site (部位) フィルタ	15
6.11	Starred Tab Filter (星付きタブフィルタ)	16
7	Patient Sort List (患者並べ替えリスト)	18
8	Slide Out View (スライドアウトビュー)	19
8.1	Slide Out View (スライドアウトビュー) への波形の追加.....	20
8.2	波形の環境設定の変更	21
8.3	バイタルサインの順序変更	22
8.4	Admit/Discharge/Transfer (ADT) – Slide Out View (入床/退床/転床 (ADT) - スライドアウトビュー)	24
8.5	バイタル履歴	25
8.6	波形履歴	26
8.7	波形スニペットを EMR に送信.....	27

8.8	すべての波形を EMR に送信.....	29
8.9	イベント履歴.....	30
8.10	Slide Out View（スライドアウトビュー）を閉じる.....	33
9	Settings（設定）ページ.....	33
9.1	患者の追加/削除.....	34
9.2	患者の検索/順序付け.....	36
9.3	Admit/Discharge Patients – From Bed Selection List（患者の入床/退床 - ベッド選択リストから）.....	37
9.4	Bed Selections（ベッド選択）リストのページ付け.....	39
9.5	患者名の表示/非表示.....	40
9.6	デフォルトの患者タイルビューを変更.....	41
9.7	デフォルトの並べ替えパラメータと順序を変更.....	41
9.8	スライドアウトビューでベッドタイルを自動最小化.....	42
9.9	EKG でペーシングマーカを表示/非表示.....	42
9.10	デフォルト波形の変更.....	43
9.11	デフォルトバイタルサインの変更.....	44
9.12	About（バージョン情報）セクション.....	45
9.13	All Patients（すべての患者）ページへの移動.....	46
10	モバイルユーザーインターフェイス.....	46
10.1	All Patients（すべての患者）ページ - モバイル.....	46
10.2	Single Patient View（単一患者ビュー） - モバイル.....	47
10.3	Settings（設定）ページ - モバイル.....	49
11	特化されたデバイスビュー.....	50
11.1	EEG モンタージュビュー.....	50
12	トラブルシューティング.....	52
13	仕様.....	53
13.1	ブラウザ.....	53
13.2	コンピュータ.....	53
13.3	モニタ.....	53

2 概要

2.1 使用目的/使用適応

NetKonnnect Surveillance は、接続された医療機器をユーザーインターフェイスと連携させて、患者情報を医療従事者に通知および表示することを目的としています。患者データは、病院の内外にある医療機器から収集されます。

NetKonnnect Surveillance は、バイタルサイン、アラーム、波形などの患者データのライブモニタリングに使用することを目的としています。NetKonnnect Surveillance は、独立して承認され、接続された医療機器の機能を置き換えたり変更したりすることなく、運用の可能性を拡張します。

Rx のみ



2.2 対象ユーザー

NetKonnnect Surveillance の対象ユーザーは、医療従事者（看護師、テレメトリ技術者、医師、高度医療従事者）であり、有資格の医療従事者が判断した患者に使用されます。職種に関係なく、対象ユーザーはすべて同じ方法でソフトウェアを操作し、同じ機能を利用します。

NetKonnnect Surveillance は、一般人が使用することを目的としていません。

患者ターゲットグループ

NetKonnnect Surveillance は、有資格の医療従事者が判断したバイタルサイン、アラーム、波形などの患者データのモニタリングを必要とするあらゆる年齢の患者への使用を目的としています。

2.3 はじめに

NetKonnnect Surveillance は、ベッドサイドモニタからのライブデータ（バイタルと波形）と、日本光電デジタルヘルスソリューションズのデータプラットフォームから送信される、計算済みの指標を表示するビューアとして設計されています。

2.4 警告

NetKonnnect Surveillance に表示されるデータのみに基づいて患者を診断しないでください。総合的な判断は、NetKonnnect Surveillance の機能、制限、特性を理解し、ベッドサイドモニタなどの他の機器で取得した生体信号を読み取る医療従事者が行う必要があります。

取扱説明書に電子的にアクセスすると、ユーザーに最新版が提供されます。ダウンロード版および/または印刷版の取扱説明書は、ダウンロード日または印刷日にのみ有効です。

ユーザーへの注意：

機器に関連して発生した重大な事故は、製造元が指定した欧州代理店と、使用者および/または患者が所在する加盟国の管轄当局に報告する必要があります。

2.5 寿命

このソフトウェアは、最初のリリース日から 20 年間、安全かつ有効に動作するように設計および製造されています。この期間中、ソフトウェアの性能および安全特性は、患者、ユーザー、その他の人々の健康や安全が損なわれるほどの悪影響を受けません。安全性と性能基準への継続的な準拠を確保するために、製造元の設計管理および市販後調査手順に従って定期的なソフトウェアメンテナンスが実施されます。

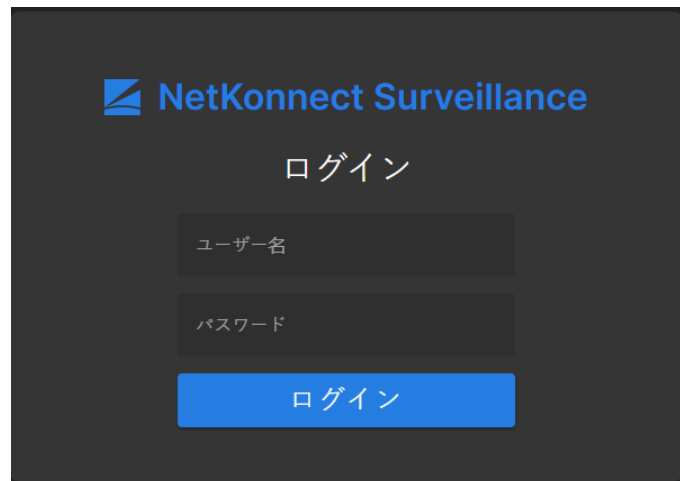
3 運用上の制限

カテゴリ	説明
概要	- 患者データは Web ページに保存されません。 - 患者データを変更することはできません。 - クライアント PC ごとに NetKonnct Surveillance を実行するインスタンスは 1 つです。
All Patients（すべての患者） ページ	最大 48 人の患者を表示できます。
入床/退床	日本光電ベッドサイドモニタと対応機器の患者情報を更新します。
アラーム音のミュートとリモートアラームの消音	NetKonnct Surveillance のアラーム音をミュートしたり、日本光電ベッドサイドモニタや対応機器をリモートで消音できます。

4 NETKONNECT SURVEILLANCE へのアクセス

NetKonnct Surveillance は、Google Chrome や Microsoft Edge などの Chromium ベースの Web ブラウザでを使用することを目的とした Web アプリケーションです。Web ブラウザで NetKonnct Surveillance にアクセスするには、サイト管理者が提供する NetKonnct Surveillance の URL に移動します。

5 ログインページ



図：ログインページ。

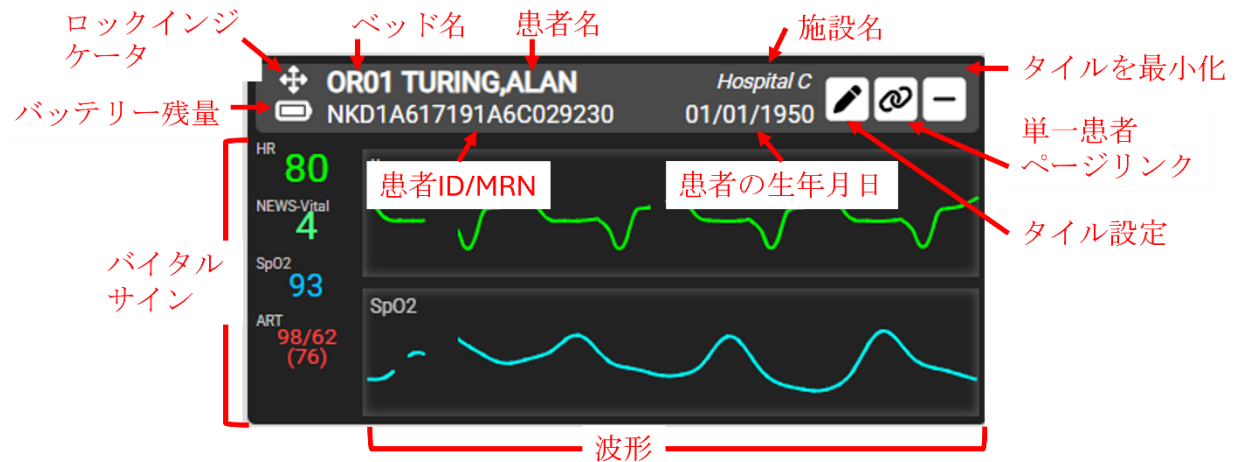
認証を有効にしてインストールが設定されている場合、Web ページに初めてアクセスしたときにログインページが表示されます。管理者から提供されたユーザー名とパスワードを入力します。Web ページがバックグラウンドにあるか、許容セッション時間（デフォルトでは 15 分）を超えて閉じられている場合、セッションは終了し、アクセスするには再度ログインする必要があります。

6 ALL PATIENTS（すべての患者）ページ



図：All Patients（すべての患者）ページ。

All Patients（すべての患者）ページはスクロール可能なグリッド表示で、ユーザーが選択した最大 48 件の患者タイルが含まれています。各患者タイルには、最大 4 つのバイタルサインと 2 つの波形を表示できます。また、患者タイルヘッダーには、患者名、患者の生年月日、ベッド名、施設名も表示されます。患者タイルはユーザーの好みに応じて順序付けられ、左から右、上から下に配置されます。



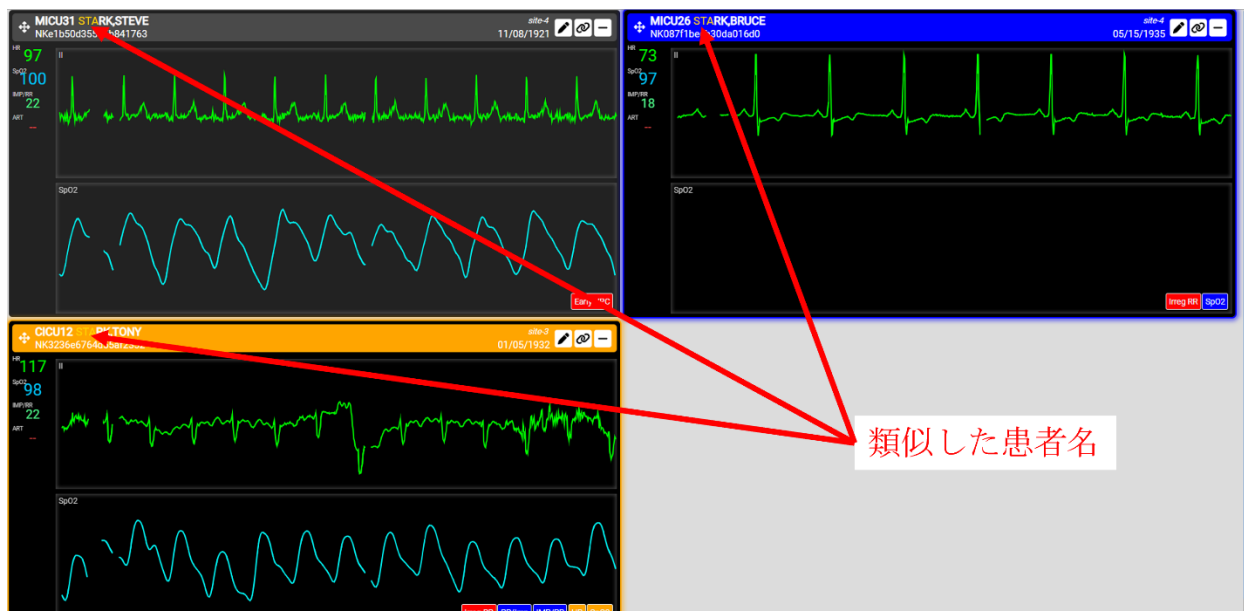
図：患者タイル。

ベッドサイドモニタまたは患者タイルに関連する機器がバッテリー残量を表示する場合バッテリー残量は、フル、2/3 フル、1/3 フル、残量なし（用意されている場合）を示すアイコンで表示されます。バッテリー残量アイコンは、患者タイル、スライドアウトビュー、単一患者ページに表示されます。



図：バッテリー残量情報を表示するモニタリング機器（テレメトリ機器など）のバッテリー残量インジケータ。

2 人以上の患者で名前の最初の 3 文字が同じ場合、最初の 3 文字は黄色で強調表示され、類似した患者名が存在することを示します。



図：類似した患者名の表示。

6.1 患者タイルの移動

患者タイルヘッダーの中央を長押ししながら、患者タイル「A」を別の患者タイル「B」の上の新しい位置に移動/ドラッグして放します。こうすることで、すべての患者タイルの順序付きリスト内の特定の位置にドラッグアンドドロップできます。患者タイルAは患者タイルBがあった位置に配置され、移動された他の患者タイルが患者タイルAの新しい位置に隣接していない限り、患者タイルBは隣接する位置に移動されます。移動されたタイルにはロックアイコン

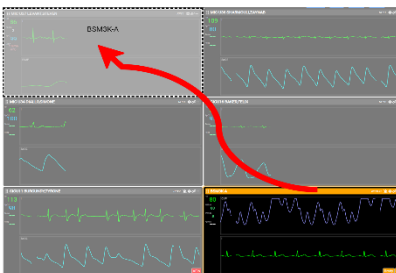


が表示されます。

患者タイルをロックせずにドラッグアンドドロップ



患者タイルをクリックして移動

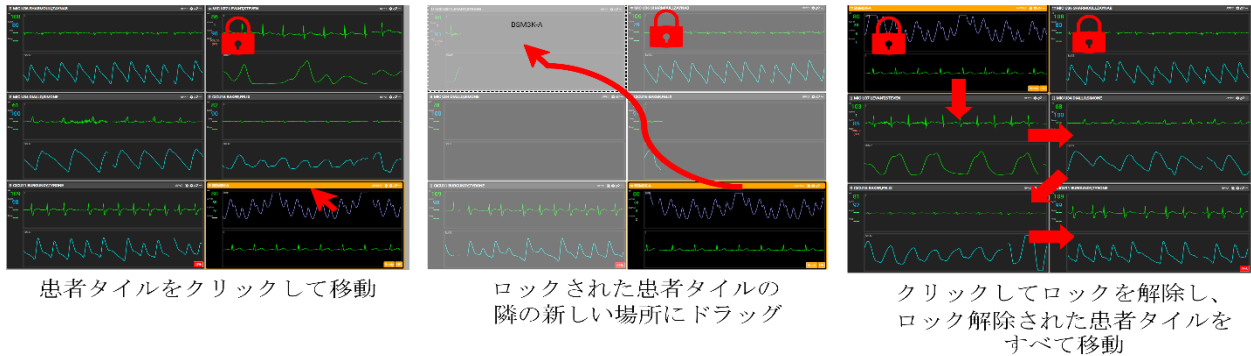


新しい場所にドラッグ



クリックしてロックを解除し、
ロック解除された患者タイルを
すべて移動

隣接するロックされた患者タイルをドラッグアンドドロップ



図：患者タイルをドラッグアンドドロップで移動し、一定の順序でロック。

6.2 患者タイルの位置をロック

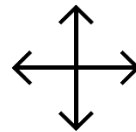
患者タイルヘッダーの左上隅には、「ロックされた」患者タイルがロックアイコンで示され、ロック解除された患者タイルは十字矢印アイコンで示されます。十字矢印アイコンをクリックすると、患者タイルが現在の位置にロックされます。

ロックアイコンをクリックすると、患者タイルがロック状態からロック解除状態に切り替わります。患者タイルをロック解除状態に切り替えると、選択した並べ替え順序に応じて、その患者タイルがロックされた患者タイルの後の位置に移動する場合があります。

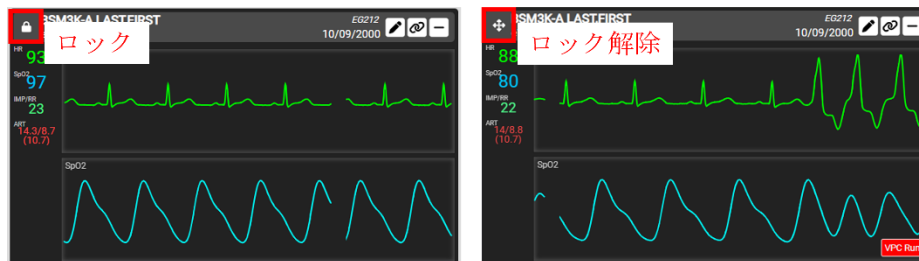
ロックされた患者タイルを移動するには、他の患者タイルをロックされた患者タイルの前または上に移動してロックします。



ロックされた患者タイル



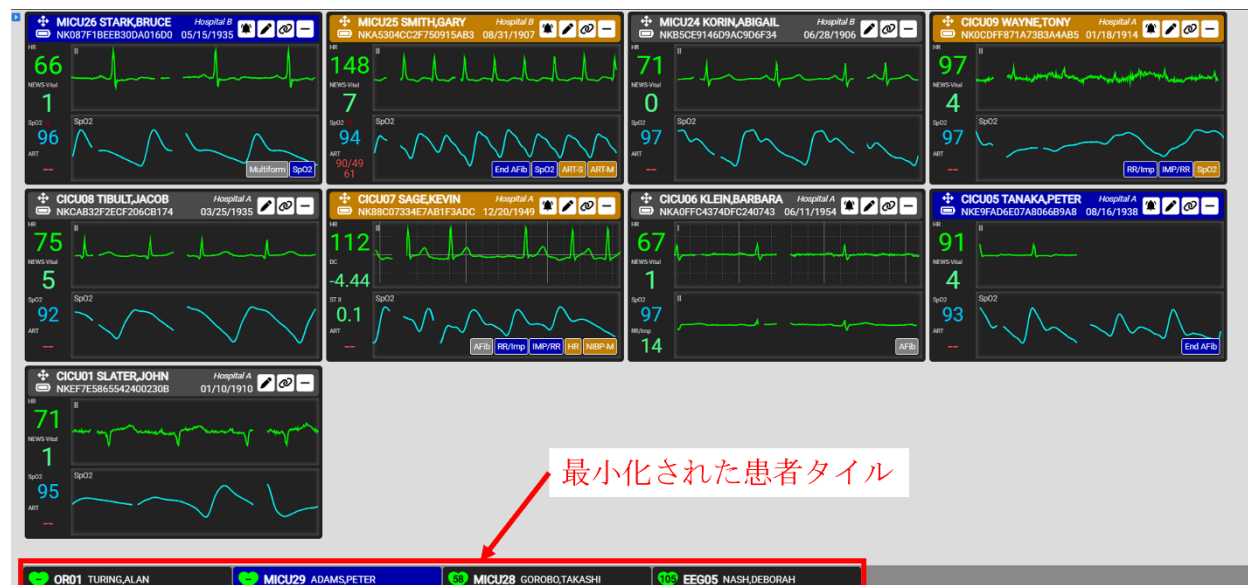
ロック解除された患者タイル



図：ロックされた患者タイルとロック解除された患者タイル。

6.3 患者タイルの最小化

患者タイルを最小化するには、患者タイルの右上にある最小化アイコンをクリックします。患者タイルが最小化されると、患者は最小化された患者タイルセクションに表示されます（下図でハイライト表示）。



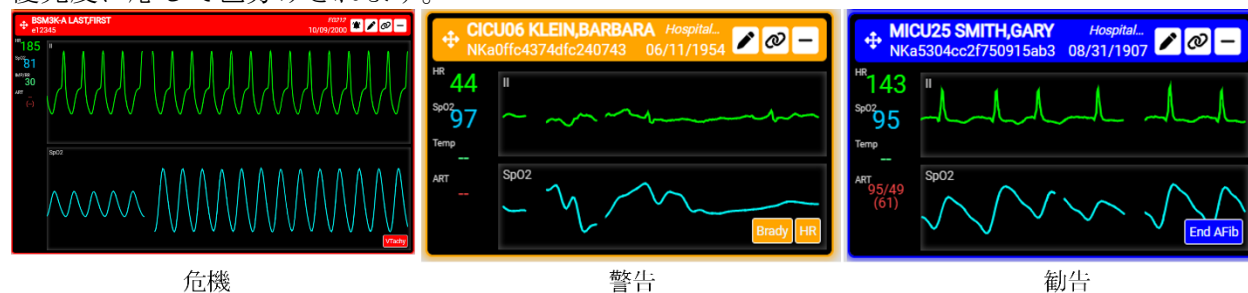
図：最小化された患者タイル表示。

6.4 最小化された患者タイルを展開

最小化された患者タイルを展開するには、最小化された患者タイルをクリックします。タイルが展開されると、All Patient（すべての患者）タイルの現在の並べ替え順序に応じて元の位置に戻ります。

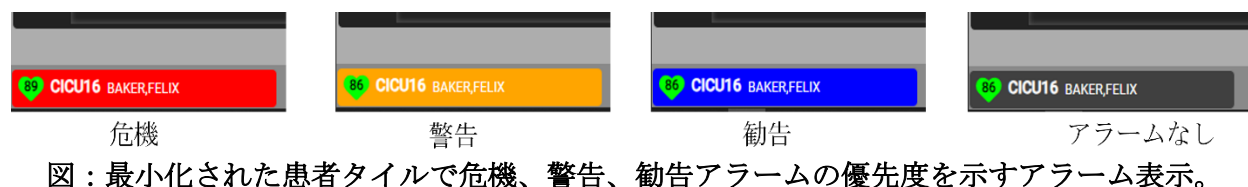
6.5 アラーム

ヘッダーの色を変更することで、バイタルサイン、テクニカルアラーム、不整脈アラームが患者タイルに表示されます。危機アラームは赤、警告アラームはオレンジ、勧告アラームは青になります。患者タイルの右下隅には、アラームのバイタルサインパラメータまたは不整脈の理由も個別のアラームインジケータとして表示されます。各アラームインジケータは、対応する優先度に応じて色分けされます。



図：危機、警告、勧告アラームの優先度を示すアラーム表示。

アラームは、最小化された患者タイルでも境界線を最も優先度の高い色で強調表示することで示されます。



6.6 アラームの消音

アラーム中の患者タイルには、 患者タイルの右上隅にアラームアイコンが表示されます。ベッドにアラーム消音機能のライセンスが付与されている場合は、アラームアイコンが表示されます。アラームアイコンをクリックすると、ベッドサイドモニタのアラーム音と視覚アラームがすべて、モニタの設定に基づいて一定期間（通常は2分間）停止されます。ベッドサイドモニタにはアラーム消音状態が表示されます。



図：アラームアイコンが表示されたアラーム中の患者タイル。

ベッドサイドのアラームをすべて消音する場合は、アラームアイコンをクリックした後に表示されるポップアップダイアログを確認します。



図：ベッドサイドのポップアップダイアログでアラームの消音を確認。

NetKonnnect Surveillance またはベッドサイドモニタのユーザー操作によってアラームが消音された場合、患者タイルには無効な消音アラームアイコン  の横に「Silenced（消音）」と表示

され、アラームが消音されたことが示されます。アラームのバイタルサインパラメータまたは不整脈の理由は、アラーム条件が満たされている限り、右下隅の患者タイルに表示されます。



図：ベッドサイドモニタのアラームが消音されていることを示す消音された患者タイル。

アラーム消音期間が終了しても、ベッドサイドモニタでアラーム状態がまだ発生している場合は、患者タイルでアラームアイコンが有効になり、別のアラーム消音要求が可能になります。

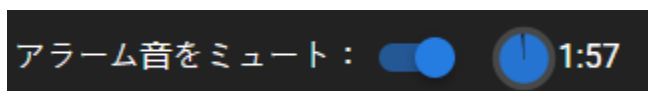
6.7 アラーム音のミュート

有効にしても、患者タイルでアラームが発生すると、NetKonnnect Surveillance ではアラーム音が鳴ります。ベッドサイドモニタで消音されたアラームは、NetKonnnect Surveillance でもアラーム音が鳴りません。有効にすると、All Patients（すべての患者）ページの上部ヘッダーに Mute Alarm Audio（アラーム音をミュート）スライダーが表示されます。アラーム音をミュートするには、Mute Alarm Audio（アラーム音をミュート）を選択します。NetKonnnect Surveillance でアラーム音をミュートしても、ベッドサイドモニタのアラームは消音または一時停止されないのので注意してください。



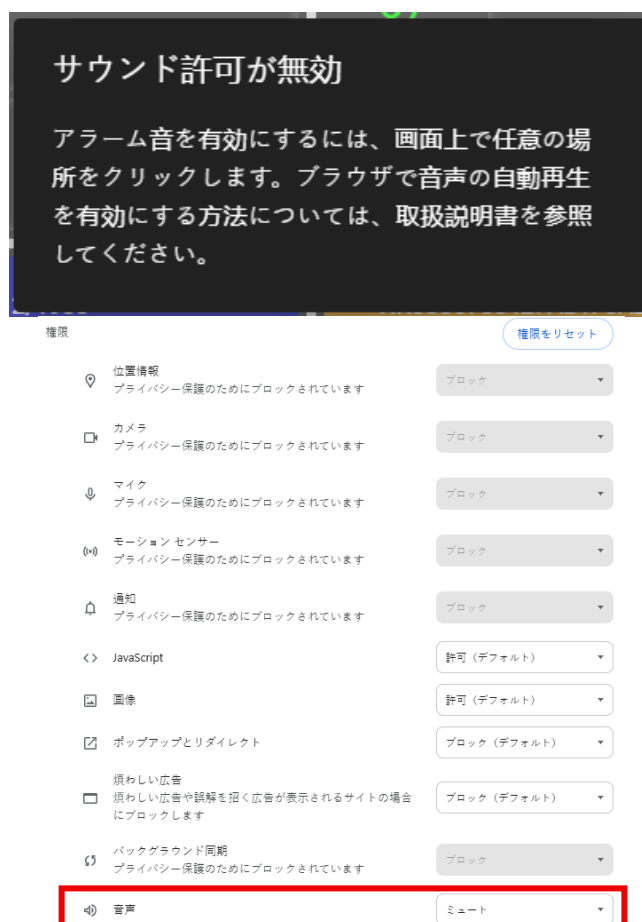
図：Mute audible alarms（アラーム音をミュート）スライダー。NetKonnnect Surveillance でアラーム音をミュートする場合に選択します。

ミュートすると、ミュートが無効になるまでの 2 分間をカウントダウンするタイマーが表示されます。この間、患者タイルからの新しいアラームによってトリガーされるものも含め、すべてのアラーム音がミュートされるので注意してください。



図：Mute audible alarms（アラーム音をミュート）タイマー。

アラーム音が有効になっている場合、NetKonnnect Surveillance に移動すると、サウンド許可に関するメッセージが表示されることがあります。インターネットブラウザでは、ユーザーが最初にサイトを操作するか、ブラウザの設定でサイトが音声の自動再生を明示的に許可しない限り、サイト上で音声を自動再生することは許可されません。NetKonnnect Surveillance が Chrome ブラウザでサウンドを自動再生できるようにするには、まず Site Settings（サイト設定）を選択し、次にメニューで「More settings and permissions（その他の設定と許可）」オプションを選択します。次に、サウンド許可については、「Automatic (default)（自動（デフォルト））」ではなく「Allow（許可）」を選択します。



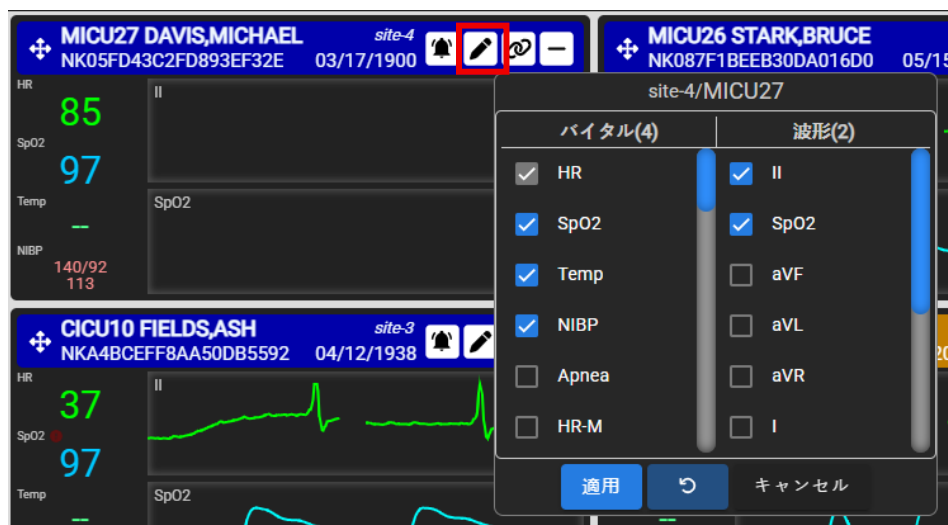
図：アラーム音自動再生許可ポップアップメッセージ。ブラウザ設定で自動再生を許可してメッセージが表示されないようにし、NetKonnnect Surveillance で自動再生を有効化。

警告：NetKonnnect Surveillance ブラウザタブがバックグラウンドに配置されているか最小化されている場合、PC またはブラウザによって NetKonnnect Surveillance が一時停止され、アラーム音が再生されなくなることがあります。

警告：アラーム音を聞くには、NetKonnnect Surveillance を実行しているクライアント PC で適切なオーディオデバイス（外部スピーカーまたは内蔵スピーカーなど）を使用して有効にします。

6.8 患者タイルのカスタマイズ

各患者タイルに表示されるバイタルサインと波形をカスタマイズするには、患者タイルの右上隅にある編集アイコンをクリックします。次に、使用可能なパラメータのリストから、希望するバイタルサイン（最大 4 つ）と波形（最大 2 つ）を選択します。4 つのバイタルサインまたは 2 つの波形がすでに選択されている場合は、患者タイルに表示しないように置き換えるパラメータの選択を、最初に解除します。選択したら、APPLY（適用）をクリックして確認するか、CANCEL（キャンセル）をクリックしてメニューを終了します。

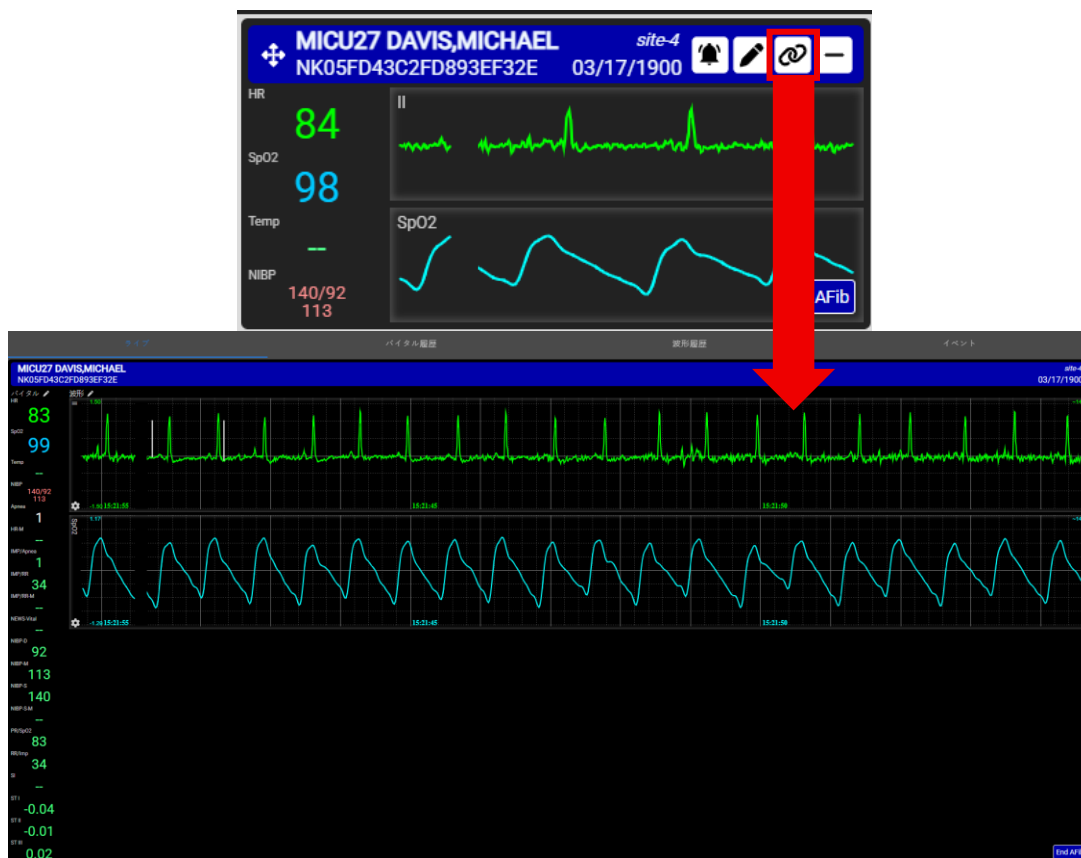


図：患者タイルのバイタルサインと波形のカスタマイズ。

モバイル機器では、4 つのバイタルサインしか選択できません。All Beds（すべてのベッド）画面の患者タイルには波形が表示されません。

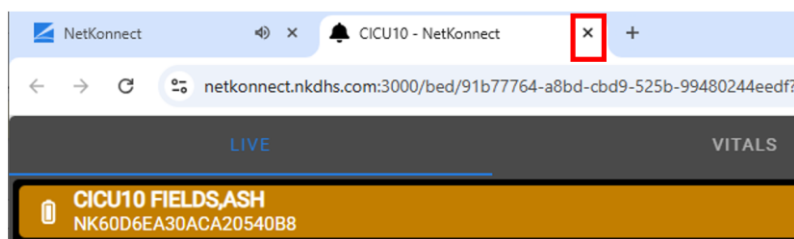
6.9 SINGLE PATIENT（単一患者）ページを開く

1 人の患者のみが表示される Single Patient（単一患者）ページを含む新しいウェブブラウザタブを開くには、患者タイルの右上隅にある URL リンクアイコンをクリックします。このビューには、患者のスライドアウトビューのすべての機能が含まれています。Single Patient（単一患者）ページには、外部アプリケーションからアクセスすることも、患者/ベッド固有の URL を Web ブラウザタブ直接入力してアクセスすることもできます（例：HTTPS://<NetKonnnect Surveillance ADDRESS OR HOSTNAME>/bed/<BED NAME>）。



図：Single Patient（単一患者）ページ。

Single Patient（単一患者）ページを閉じるには、ブラウザタブに表示されている「Web ブラウザタブを閉じる」アイコンをクリックします。

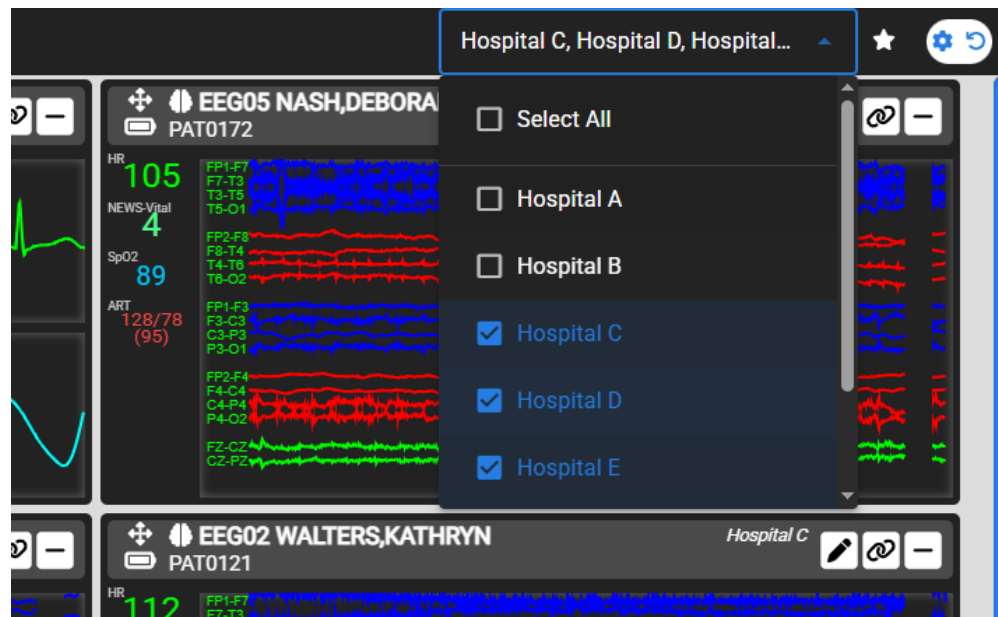


図：Single Patient（単一患者）ページを閉じる。

6.10 SITE（部位）フィルタ

All Patients（すべての患者）ページの右上隅には、表示される患者タイルに関連する部位でフィルタリングするための Site/Unit（部位/単位）ドロップダウンがあります。Site（部位）を選択すると、部位名の横にチェックマークが表示され、Site（部位）が強調表示され、その部位に関連する選択された患者タイルがすべて表示されます。

Site（部位）の選択では、Bed Selection（ベッド選択）タブで選択された患者タイルのみがフィルタリングされ、All Patients（すべての患者）ページに表示されます。Site（部位）を選択しても、Bed Selection List（ベッド選択リスト）からその部位に関連する可能性のある患者タイルがすべて選択されるわけではありません。



図：Site Tab filters（部位タブフィルタ）は、関連する部位/単位に基づいて選択された患者タイルを表示または非表示にする。

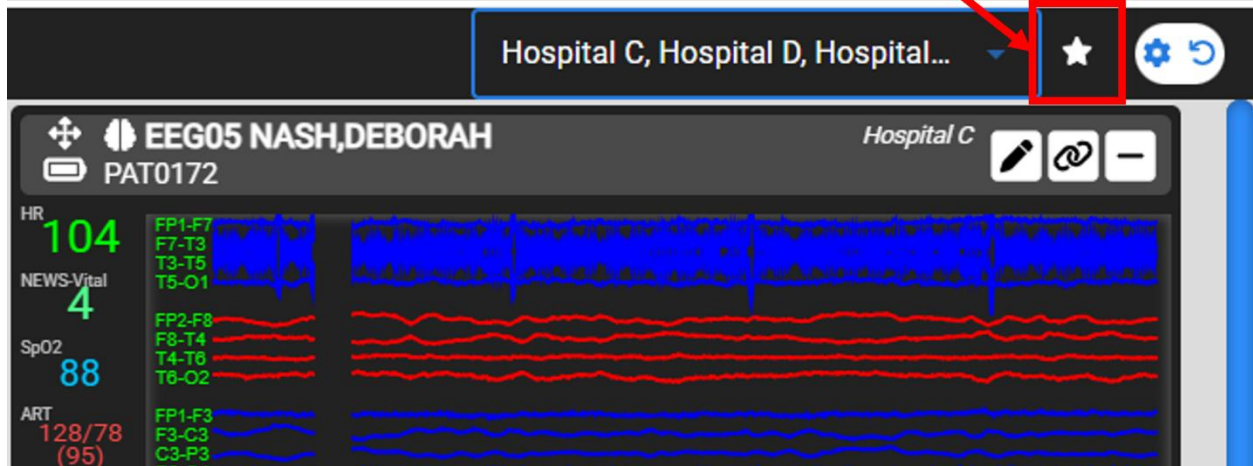
特定部位の患者タイルを非表示にするには、それらの患者タイルに関連する Site（部位）のチェックをオフにします。

すべての患者タイルを選択して表示するには、「Select All（すべて選択）」オプションをオンにします。

6.11 STARRED TAB FILTER（星付きタブフィルタ）

Site filter（部位フィルタ）ドロップダウンの横には、Starred Tab filter（星付きタブフィルタ）ボタンがあります。Starred Tab filter（星付きタブフィルタ）を選択すると、星付きの患者タイルが表示されます。星の付いていない患者タイルがすべて非表示になり、すべての Site Tabs（部位タブ）の選択が解除されます。

星付きタブフィルタ



図：Starred Tab Filter（星付きタブフィルタ）。

患者タイルに星を付けるには、患者タイルをクリックして Slide Out View（スライドアウトビュー）を開き、ベッド名の横にある星アイコン★を選択します。星付き患者タイルには黄色の星が付き、星の付いていない患者タイルには白い星が付きます。



図：Slide Out View（スライドアウトビュー）で星アイコンをクリックすると患者タイルに星を付けることができる。

7 PATIENT SORT LIST（患者並べ替えリスト）

Patient Sort List（患者並べ替えリスト）の左側にあるパネルボタンをクリックすると、All Patients（すべての患者）ページで使用できます。



図：左側パネルボタンをクリックして、患者並べ替えリストを表示する。

Patient Sort List（患者並べ替えリスト）には、All Patients（すべての患者）ページに表示される患者を並べ替えるために選択できるさまざまなオプションが含まれています。患者は患者名、ベッド名、アラーム優先度と回数、特定のバイタルサインパラメータ値で並べ替えることができます。各並べ替えオプションをクリックすることで、昇順または降順に切り替えて並べ替えることができます。並べ替え方向は、並べ替えオプション名の横にある矢印で示されます。



図：左側パネルの患者並べ替えオプション。

Patient Sort List（患者並べ替えリスト）に表示されている患者をクリックすると、その患者の Slide Out View（スライドアウトビュー）が開きます。Patient Sort List（患者並べ替えリスト）を閉じるには、左側パネルボタンをもう一度クリックします。

8 SLIDE OUT VIEW (スライドアウトビュー)

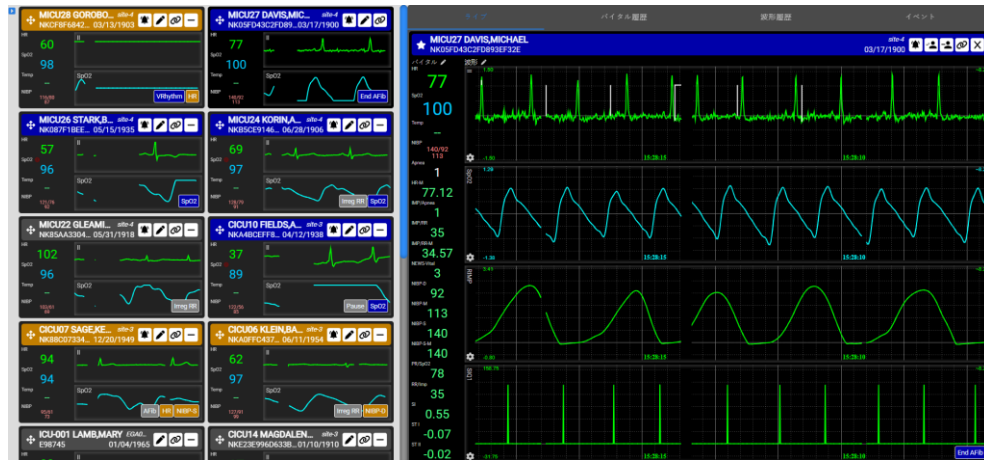


図 : Slide Out View (スライドアウトビュー)。

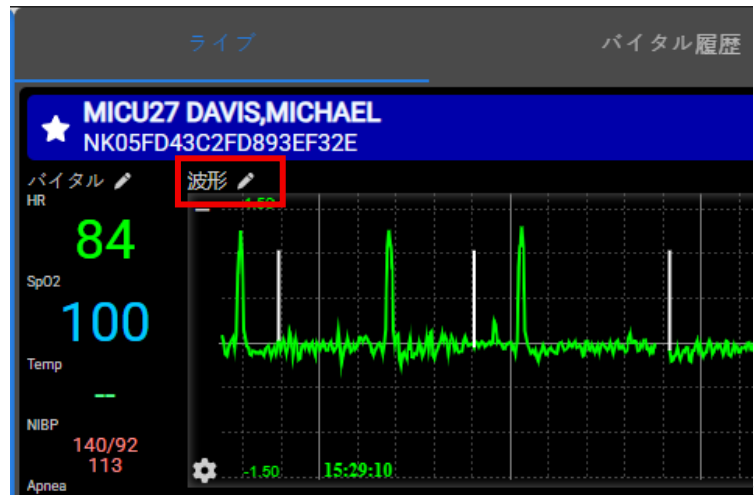
Slide Out View (スライドアウトビュー) は単一患者タイトルの部分画面ビューです。このビューには、患者タイトルよりも多くのバイタルサイン (バイタルサインの数は画面サイズによって異なる) と波形を表示できます。Slide Out View (スライドアウトビュー) を表示するには、All Patients (すべての患者) ページで患者タイトルをクリックするか、Patient Sort List (患者並べ替えリスト) に表示されている患者をクリックします。Slide Out View (スライドアウトビュー) を別のタイトルに変更するには、画面の左側にある目的の患者タイトルをクリックします。

Slide Out View (スライドアウトビュー) を開くと、患者タイトルが画面の左側でスクロール可能なビューに配置されます。スクロール可能な患者タイトルビューでは、アラームが表示されず暗くなっている患者タイトルは、Slide Out View (スライドアウトビュー) に特定の患者タイトルが選択されていることを意味します。注意：暗くなった患者タイトルにはアラームが引き続き表示され、アラーム中の他の患者タイトルも暗くなります。

Slide Out View (スライドアウトビュー) では、患者タイトルと同じようにアラームが表示されます。1 つ以上のアラームが存在する場合、Slide Out View (スライドアウトビュー) の境界が最も優先度の高いアラームの色で強調表示され、アラームの理由が右下隅に表示されます。

8.1 SLIDE OUT VIEW（スライドアウトビュー）への波形の追加

波形を追加するには、Slide Out View（スライドアウトビュー）の左上にある Waveforms（波形）（鉛筆アイコン）をクリックします。



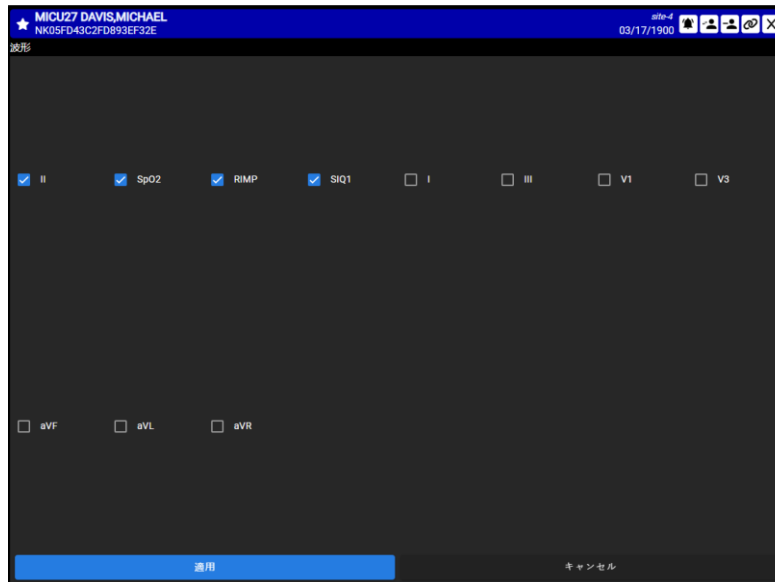
図：Waveform Selector（波形セクタ）メニュー。

Waveform Selector（波形セクタ）メニューには、患者に使用可能な波形がすべて含まれています。波形を追加するには、対応するチェックボックスをオンにします。表示されている波形を削除するには、チェックをオフにするだけです。波形は選択された順序で表示されます。

Waveform Selector（波形セクタ）メニューを閉じるには、Waveform Selector（波形セクタ）メニューの下部にある CANCEL（キャンセル）ボタンをクリックします。

変更を適用するには、APPLY（適用）ボタンをクリックします。Waveform Selector（波形セクタ）で行った追加/削除は NetKonnnect Surveillance に記憶されるため、ユーザーが別のベッドに切り替えたり、Slide Out View（スライドアウトビュー）を終了して特定のベッドに戻ったりしても、それらの変更は引き続き有効になります。

注意：NetKonnnect Surveillance は、ユーザーが同じコンピュータ/ワークステーションとユーザーログインを使用している場合にのみ、ユーザーが画面を更新しても Slide Out View（スライドアウトビュー）の波形の変化を記憶します。

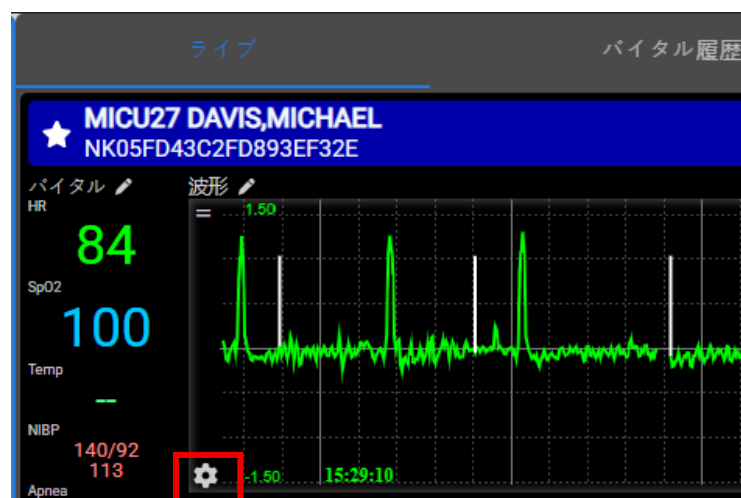


図：Waveform Selector（波形セレクタ）。

画面に収まらない多くの波形が選択されている場合、NetKonnnect Surveillance は波形表示領域をスクロール可能にし、選択した他の波形を表示します。マウスホイールまたは青色のスクロールバーを使用して、選択した波形をすべて表示します。

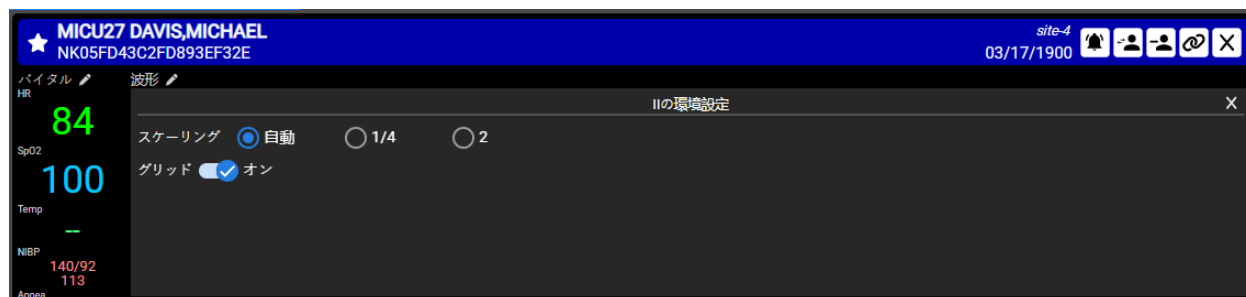
8.2 波形の環境設定の変更

Waveform Preferences（波形の環境設定）メニューを開くには、表示されている波形の左下隅にある歯車アイコン  をクリックします。



図：Waveform Preferences（波形の環境設定）の歯車アイコン。

これらの環境設定には、さまざまなスケーリングや制限オプション、グリッド切り替えなどがあります。スケーリングオプションは波形のスケール/振幅を変更し、制限オプションはY軸の範囲を変更し、グリッド切り替えはグリッドを表示/非表示にします。



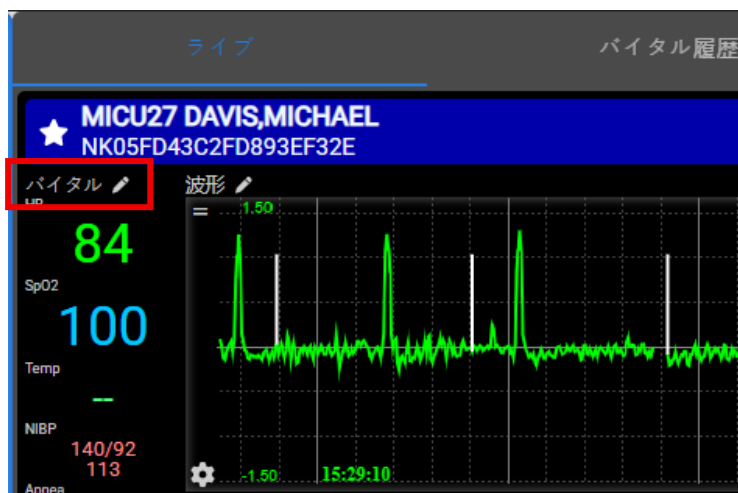
図：波形のスケーリングと制限の環境設定。

波形スケーリングを別の乗数に変更するには、スケーリング係数を示す対応するラジオボタンをクリックします。波形によっては、デフォルトのスケーリングオプションではなく、制限を選択できます。波形の制限を変更するには、目的のラジオボタンをクリックします。波形の制限オプションを変更するには、NetKconnect Surveillance 管理者に問い合わせてください。波形グリッドの表示/非表示を切り替えるには、スイッチをクリックします。

Waveform Preferences (波形の環境設定) メニューを閉じるには、表示されている対応波形の右上にある「閉じる (X)」アイコンをクリックします。

8.3 バイタルサインの順序変更

Slide Out View (スライドアウトビュー) でバイタルサインの順序を変更するには、Slide Out View (スライドアウトビュー) 領域の左上にある Vitals (バイタル)  (鉛筆アイコン) をクリックします。



図：Vital Selector Sort (バイタルセレクトタ並べ替え) アイコン。

Vital Selector（バイタルセクタ）メニューには、患者に使用可能なバイタルサインがすべて含まれています。オンになっていないバイタルサインをクリックすると、それらのバイタルサインが一番上に押し上げられ、オンになっている残りのバイタルサインが表示されます。バイタルサインをオフにすると、アルファベット順に戻ります。

最初にクリックしたバイタルサインが順序付けで優先されます。例えば、最初に **BIS**、次に **Apnea**、3 番目に **CVP** をクリックした場合、上から下の順序は **BIS**、**Apnea**、**CVP** となり、その後にオンになっていない他のバイタルサインが表示されます。

図：Vital Selector（バイタルセクタ）。

画面のサイズによって、表示できるバイタルサインの数が決まります。オンにしたバイタルサインがすべて表示できるわけではありません。オンにしたバイタルサインの数が表示可能なバイタルサインの最大数を超える場合は、まず不要なバイタルサインをオフにして、必要なバイタルサインがすべて表示されるようにします。

Vital Selector（バイタルセクタ）メニューを閉じるには、**Vital Selector**（バイタルセクタ）メニューの下部にある **CANCEL**（キャンセル）ボタンをクリックします。

変更を適用するには、**APPLY**（適用）ボタンをクリックします。**Vital Selector**（バイタルセクタ）メニューで行った追加/削除はベッドごとに保存されます。編集した患者の **Slide Out View**（スライドアウトビュー）を閉じると、次に開いたときに同じ編集内容が表示されます。

注意：NetKonnnect Surveillance は、ユーザーが同じコンピュータ/ワークステーションとユーザーログインを使用した場合にのみ、ユーザーが画面を更新しても Slide Out View（スライドアウトビュー）のバイタルサインの変化を記憶します。

8.4 ADMIT/DISCHARGE/TRANSFER (ADT) - SLIDE OUT VIEW（入床/退床/転床（ADT） - スライドアウトビュー）

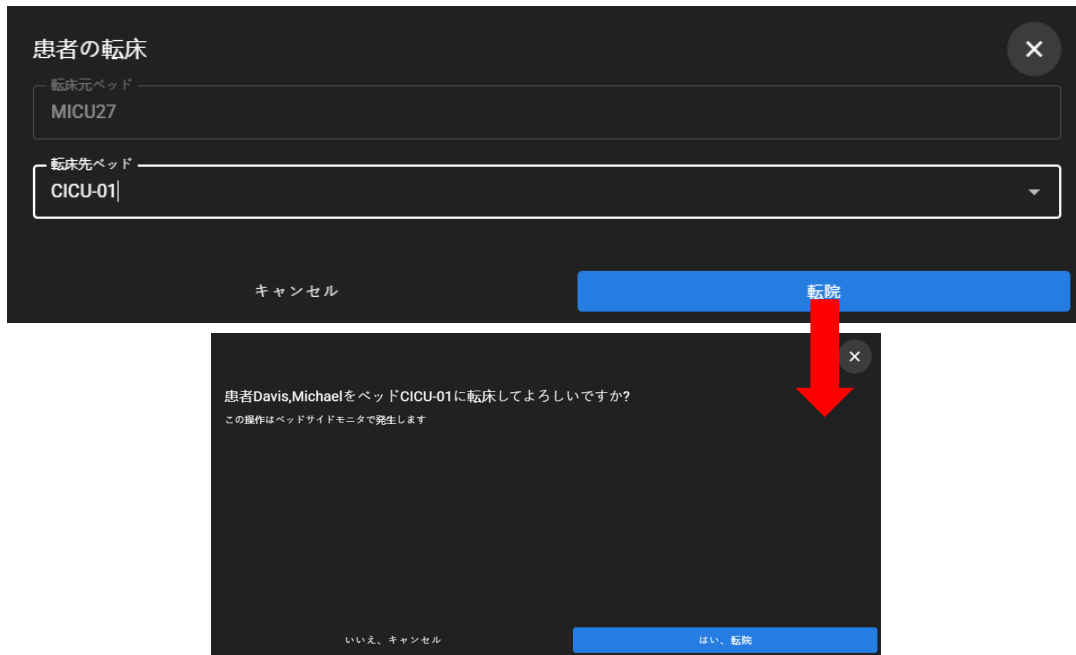
Slide Out View（スライドアウトビュー）の右上隅には、Admit/Discharge/Transfer (ADT)（入床/退床/転床（ADT））ボタンがあります。これらのボタンは ADT 機能のライセンスが付与されているベッドに表示されます。



図：Slide Out View（スライドアウトビュー）での転床と入床/退床。

ベッドに入床患者がいる場合は、Discharge（退床）アイコン  が表示されます。ベッドに入床患者がいない場合は、Admit（入床）アイコン  が表示されます。入床/退床ワークフローについては、以下の Settings（設定）ページ->Admit/Discharge Patients - From Bed Selection List（患者の入床/退床 - ベッド選択リストから）を参照してください。

Transfer（転床）アイコン  をクリックすると、患者を既存のベッドから退床させ、同じ施設内の空いているベッドに入床させることができます。



図：Transfer patient（患者の転床）ポップアップダイアログ。

8.5 バイタル履歴

バイタル履歴（グラフィカルトレンドデータともいう）を表示するには、Slide Out View（スライドアウトビュー）で VITALS（バイタル）タブをクリックします。バイタル履歴プロットには、患者タイルが他のバイタルを表示するようにカスタマイズされていない限り、Settings Configuration（設定構成）画面で選択した 4 つのデフォルトバイタルの履歴が表示されます。デフォルトでは、バイタル履歴プロットには最新の 1 時間のデータが表示されます。

表示されるデータポイントの量は、ウィンドウを長時間表示する際のポイントの重複を減らすためにダウンサンプリングされます。プロットの右下に「Downsampled（ダウンサンプリング）」というインジケータが表示され、データポイントがダウンサンプリングされていることを示します。



図：当該患者に選択された 4 つのバイタルの履歴を表示するバイタル履歴タブ。

バイタル履歴プロットの上にある時間窓コントロールを使用すると、プロットされたデータの時間窓を変更できます。時間窓は、バイタル履歴プロットの上にあるタイムラインに表示されます。タイムラインに沿って時間窓をスライドさせると、異なる時間セクションのバイタル履歴が表示されます。

1、3、6、12 時間ボタンを選択し、時間窓のサイズを、対応する時間値に変更します。**Back one Screen**（1 画面戻る）ボタンを選択すると、時間窓を時間窓のサイズ分だけ時間を遡ってスライドできます。**Forward one Screen**（1 画面進む）ボタンを選択すると、時間窓を時間窓のサイズ分だけ時間を進めてスライドできます。

Refresh Data（データの更新）ボタンを選択すると、最新のバイタル履歴データが読み込まれ、時間窓が最新の時間に移動します。

拡張期血圧値と収縮期血圧値を含む血圧のバイタルサインパラメータは、2 つの別々の傾向として 1 つのプロットにまとめて出力されます。

バイタルサインプロット上のデータポイントにマウスカースルを合わせると、ポップアップツールチップ内にそのポイントの値と時刻が表示されます。ツールチップで、**View Waveform(s)**（波形を表示）リンクを選択すると、その時点を中心とした波形履歴に移動できます。



図：バイタルサインの値と時刻情報を表示するバイタル履歴ツールチップ。
View Waveform(s)（波形を表示）を選択して、波形履歴に移動。

8.6 波形履歴

波形履歴を表示するには、**Slide Out View**（スライドアウトビュー）で **WAVE**（波形）タブをクリックします。波形履歴プロットには、**Settings Configuration**（設定構成）画面で選択した 2 つのデフォルト波形の履歴が表示されます。追加の波形は、**LIVE**（ライブ）タブの **Wave Selector**（波形セクタ）メニューを使用して追加できます。



図：当該患者に選択した波形の波形履歴が表示される Wave History（波形履歴）タブ。

波形履歴プロットの上部にあるタイムラインに沿って時間位置インジケータをスライドすると、さまざまな時点の波形が表示されます。プロットされた波形の時間範囲は上に示されています。

時間を 30 秒戻すには、Back 30 seconds（30 秒戻る）ボタンを選択します。波形がプロットされた時間窓単位で時間を遡るには、Back 1 screen（1 画面戻る）ボタンを選択します。時間窓は、表示に使用されるモニタの画面サイズに基づいています。

時間を 30 秒進めるには、Forward 30 seconds（30 秒進む）ボタンを選択します。波形がプロットされた時間単位で時間を進めるには、Forward 1 screen（1 画面進む）ボタンを選択します。

最新の波形時間セグメントを表示するには、Refresh（更新）ボタンを選択します。

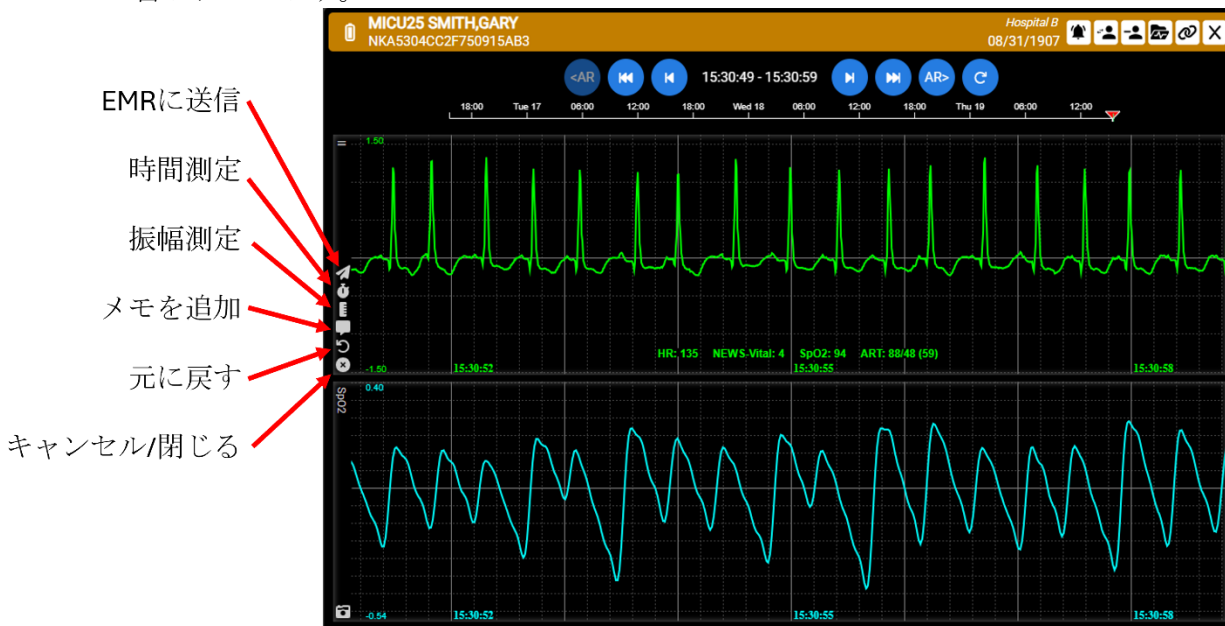
使用可能な履歴に不整脈リコールイベントが存在する場合、タイムライン（緑の線）に不整脈マーカーが表示されます。Previous Arrhythmia (< AR)（前の不整脈 (< AR)）ボタンを選択すると、前の不整脈リコールイベントがある場合、そのイベントに時間を戻します。Next Arrhythmia (AR >)（次の不整脈 (AR >)）ボタンを選択すると、次の不整脈リコールイベントがある場合、そのイベントに時間を進めます。

8.7 波形スニペットを EMR に送信

波形スニペットを EMR に送信するには、まず特定の波形の EMR スナップショットカメラアイコン  をクリックして、Waveform Snippet（波形スニペット）メニューを開きます。EMR への送信機能が有効になっているベッドには、EMR スナップショットカメラアイコンが表示されます。

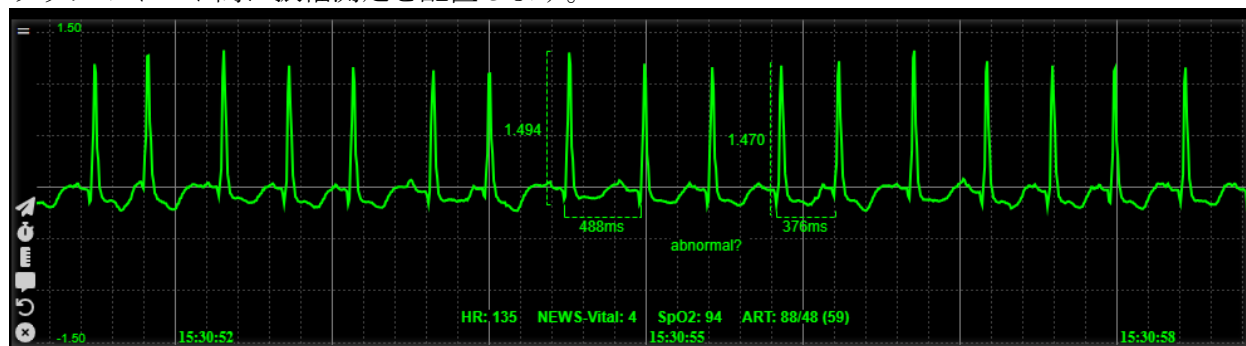
Send Waveform Snippet to EMR（波形スニペットを EMR に送信）メニューには、Send to EMR（EMR に送信）紙飛行機アイコン/ボタン、Measure Time（時間測定）ストップウォッチアイコン 、Measure Amplitude（振幅測定）ルーラーアイコン 、Add Note（メモを追加）チャット

バブルアイコン 、Undo（元に戻す）アイコン 、Cancel/Close（キャンセル/閉じる）アイコン  が含まれています。



図：Send Waveform Snippet to EMR（波形スニペットをEMRに送信）メニュー。

Measure Time（時間測定）ボタンをクリックすると、時間測定の注釈を配置できるようになります。プロット上の位置をクリックし、マウスをX軸に沿って（時間に沿って）移動し、もう一度クリックして2つのクリックポイント間に時間測定を配置します。**Measure Amplitude**（振幅測定）ボタンをクリックすると、振幅測定の注釈を配置できるようになります。プロット上の位置をクリックし、マウスをY軸（振幅）に沿って移動し、もう一度クリックして2つのクリックポイント間に振幅測定を配置します。



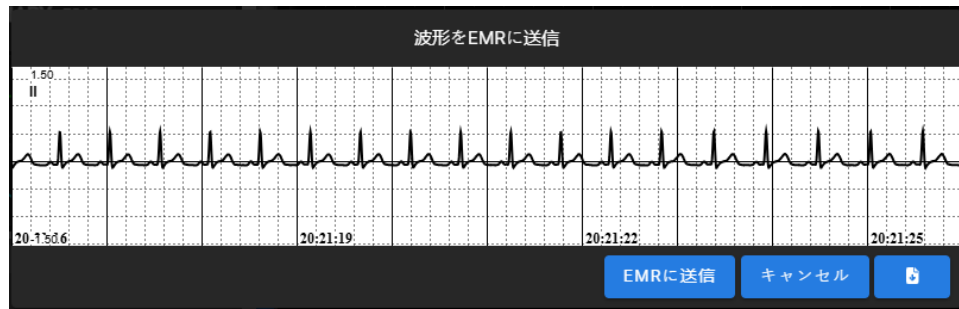
図：波形スニペットに測定時間、振幅、メモ注釈を追加。

Add Note（メモを追加）ボタンをクリックすると、メモ注釈を配置できるようになります。プロット上の位置をクリックすると、マウスカーソルの位置にテキスト入力フィールドが表示されます。最大 50 文字のメモ注釈を入力し、メモを再配置する必要がある場合は、プロット上の別の位置をクリックし、キーボードの **Enter** キーを押して注釈を配置します。

Undo（元に戻す）ボタンをクリックすると、時間、振幅、またはメモの最後の注釈配置が元に戻ります。**CANCEL**（キャンセル）ボタンをクリックすると、Send Waveform Snippet to EMR（波

形スニペットを EMR に送信) メニューが終了し、波形がフリーズが解除されてライブビューモードに戻ります。

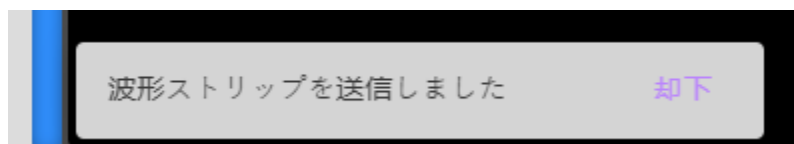
Send to EMR (EMR に送信) ボタンをクリックすると、Send Waveforms to EMR (波形を EMR に送信) プレビューメニューが開きます。プレビューが受け入れ可能な場合は、Send to EMR (EMR に送信) ボタンをクリックして、EMR インターフェイスにリクエストを送信します。



図： Send Waveforms to EMR (波形を EMR に送信) プレビューメニュー。

EMR への波形の送信をキャンセルするには、CANCEL (キャンセル) ボタンをクリックします。プレビューは、右端のダウンロードアイコンボタンをクリックすると、PNG 画像としてダウンロードすることもできます。

NetKonnnect Surveillance が波形スニペット/ストリップメッセージを送信できる場合、メッセージが送信されたことを確認するポップアップメッセージが画面の下部に表示されます。



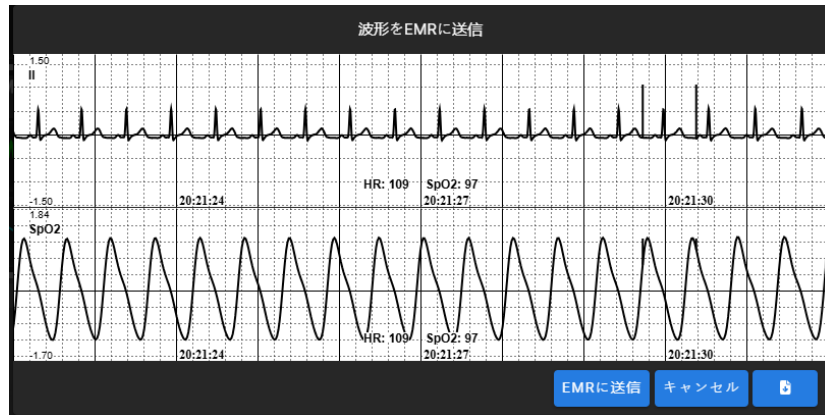
図： EMR に送信された波形ストリップメッセージ。

8.8 すべての波形を EMR に送信

WAVE HISTORY (波形履歴) タブに表示されている波形はすべて、Slide Out View (スライドアウトビュー) の右上にある Send All Waves to EMR (すべての波形を EMR に送信) ボタンをクリックして送信することもできます。ベッドに Send to EMR (EMR に送信) 機能のライセンスが付与されている場合は、Send All Waves to EMR (すべての波形を EMR に送信) ボタンが表示されます。

各波形は単一のメッセージとして送信され、Settings Configuration (設定構成) 画面で選択したデフォルトのバイタルが含まれます。Send All Waves to EMR (すべての波形を EMR に送信) 機能を使用する場合、キャリパー時間や振幅の測定はできず、カスタムメモを追加することもできません。

EMR に送信される波形のプレビューが表示されます。波形が受け入れ可能な場合は、Send To EMR (EMR に送信) ボタンをクリックします。それ以外の場合は、Cancel (キャンセル) をクリックしてプレビューメニューを閉じます。プレビューは、右端のダウンロードアイコンボタンをクリックすると、PNG 画像として保存することもできます。



図：Send All Waves to EMR（すべての波形を EMR に送信）ボタンをクリックすると、Send Waveforms to EMR（波形を EMR に送信）プレビューメニューが表示される。

8.9 イベント履歴

イベント履歴を表示するには、Slide Out View（スライドアウトビュー）で EVENTS（イベント）タブを選択します。イベント履歴には、バイタルサイン、テクニカルアラーム、不整脈アラーム、不整脈リコールイベントが含まれます。イベントはアラームの発生を集約したものであり、イベントの開始時刻とイベントの継続時間（分）が表示されます。連続する数分間にイベントが存在する場合、それらは 1 つのイベントに集約されます。

不整脈リコールイベントは、ベッドサイドモニタが不整脈の存在を示した、持続時間のない単一のイベントです。

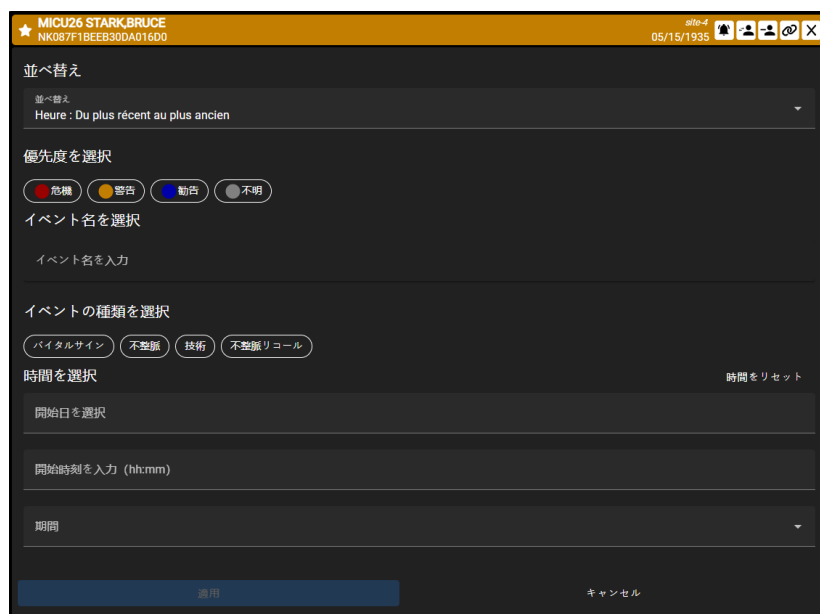
1 つの Event list view（イベントリストビュー）に収まらない多くのイベントが存在する場合、リストはページ分割され、残りのイベントはリストの下部にあるページナビゲーションを使用して表示できる追加ページに表示されます。

優先度	名前	種類	時刻と日付	期間 (分)
●	SpO2	Tech	8/26/2025 20:23:00	1
●	Irrg RR	Arrhythmia	8/26/2025 20:21:00	3
●	VRhythm	Arrhythmia	8/26/2025 20:20:00	1
●	SpO2	Tech	8/26/2025 20:20:00	3
●	Pause	Arrhythmia	8/26/2025 20:19:00	1
●	IMP/RR	Vitalsign	8/26/2025 20:15:00	9
●	RR/Imp	Vitalsign	8/26/2025 20:15:00	9
●	HR	Vitalsign	8/26/2025 20:14:00	10
●	Irrg RR	Arrhythmia	8/26/2025 20:13:00	6
●	SpO2	Vitalsign	8/26/2025 19:55:00	5

図：Event history view（イベント履歴ビュー）（バイタルサイン、テクニカルアラーム、不整脈アラーム、不整脈リコールイベントが表示される）。

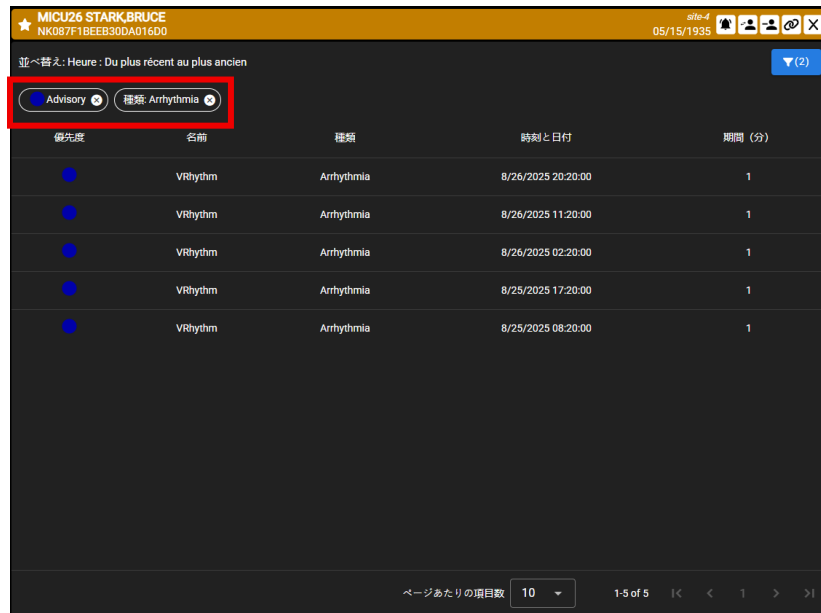
イベントリストを並べ替えるには、**Events filter**（イベントフィルタ）ボタンを選択します。イベントを優先度、名前、タイプ、イベントの開始時刻を昇順または降順に並べ替えるには、**Sort By**（並べ替え）ドロップダウンを選択し、オプションを選択します。

イベントを優先度、名前、タイプ、時刻でフィルタリングするには、環境設定を選択するか入力します。時間フィルタリングの場合は、開始日時を指定し、**Duration**（期間）ドロップダウンメニューから開始時刻からの期間を選択します。**Reset Time**（時間をリセット）を選択して、時間入力オプションをクリアします。**Apply**（適用）を選択すると、並べ替えまたはフィルタのオプションが適用されます。**Cancel**（キャンセル）を選択すると、並べ替えおよびフィルタのオプションがすべてキャンセルされます。



図：Event history filter（イベント履歴フィルタ）メニュー。イベントは優先度、名前、タイプ、時刻で並べ替えたりフィルタリングできます。

適用されたフィルタは **Event history view**（イベント履歴ビュー）に表示されます。適用したフィルタを削除するには、フィルタの「閉じる」ボタン（X）を選択します。



図：イベント履歴リストに適用されたフィルタは **Event history view**（イベント履歴ビュー）に表示されます。それらを選択して削除します。

イベント履歴リストからイベントを選択すると、**Event Details view**（イベント詳細ビュー）が表示されます。**Event Details view**（イベント詳細ビュー）には、イベント開始時刻を中心とした波形とバイタルサインの履歴が表示されます。**WAVE**（波形）および**VITALS**（バイタル）履歴タブに表示できる4つのバイタルサインパラメータは、イベント履歴詳細ビューに表示されるパラメータです。



図：イベント履歴の波形とバイタルサイン詳細ビュー。

Event Details view（イベント詳細ビュー）には、**Send to EMR**（EMR に送信）ボタンがあり、有効になっている場合は、以下に示すように、イベント詳細ヘッダーを含む **Event Details view**

(イベント詳細ビュー) の画像を送信するために使用できます。Send to EMR (EMR に送信) ボタンを選択すると、Wave history (波形履歴) タブで作成されたビューに似た Send to EMR (EMR に送信) プレビューメニューが開きます。

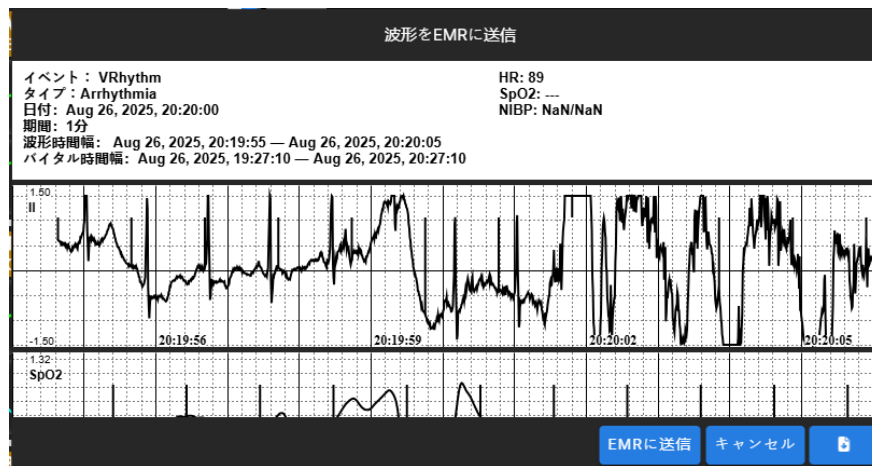


図 : EMR に送信する Event Details view (イベント詳細ビュー) 画像のプレビュー。

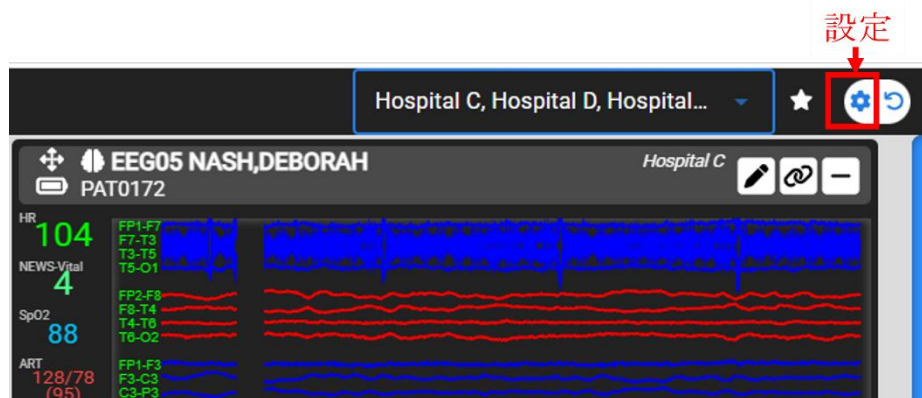
8.10 SLIDE OUT VIEW (スライドアウトビュー) を閉じる

Slide Out View (スライドアウトビュー) を閉じるには、Slide Out View (スライドアウトビュー) の右上隅にある「閉じる」アイコン (X) をクリックします。これにより、デフォルトの All Patients (すべての患者) ページが表示されます。

9 SETTINGS (設定) ページ

Settings (設定) ページでは、NetKonnnect Surveillance Web サイトの特定の動作と UI 要素を更新できます。このページは次の 3 つのセクションに分かれています : Configuration (構成)、Bed Selections (ベッド選択)、About (バージョン情報)。Configuration (構成) セクションには、一般的な UI 設定とデフォルトの波形およびバイタルサインが含まれています。Bed Selections (ベッド選択) セクションでは、All Patients (すべての患者) ページに表示される患者タイルを追加/削除できます。About (バージョン情報) セクションには、NetKonnnect Surveillance の製品情報と、Nihon Kohden Digital Health Solution (NKDHS) のプライバシーポリシーへのリンクが表示されます。

Settings (設定) ページに移動するには、ヘッダーの右上にある青の歯車アイコンをクリックします。この設定アイコンは、All Patients (すべての患者) ページに表示されます。



図：All Patients（すべての患者）ページから Settings（設定）ページへの移動。

Settings（設定）ページは、以下に示すように、最初は Bed Selections（ベッド選択）リストから開始されます。

9.1 患者の追加/削除

Settings（設定）ページで Bed Selections（ベッド選択）タブをクリックします。Bed Selections（ベッド選択）タブには、ベッドのリストと、それに対応する患者、部位、ステータス情報が表示されます。このリストには次の列が含まれています。

表示：選択したベッドに目のアイコンが表示されます。ヘッダーには、最大 48 床のうち選択されたベッドの数が含まれます。

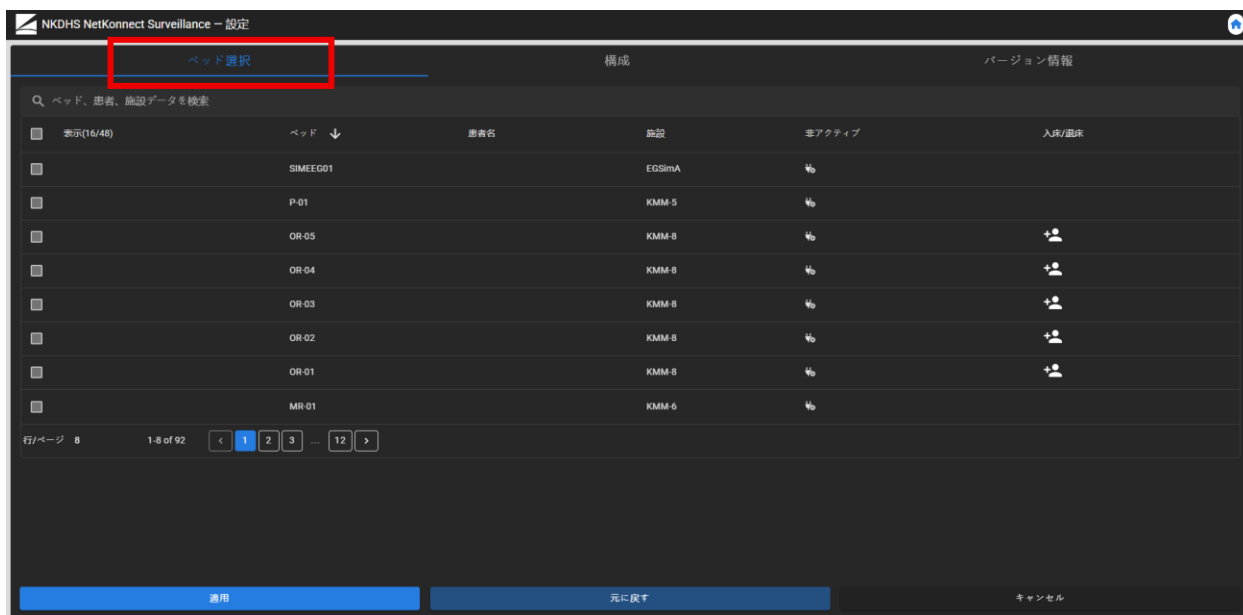
ベッド：ベッドサイドモニタ自体または特定のデータフィールドに表示される各ベッドのベッド名。

患者名：ベッドに入床した患者の名前。

施設：NetKonnnect インストール構成に基づくベッドの施設名。

非アクティブ：デバイスからデータを受信しない状態がしばらく続くと、未接続アイコンが表示されます。

入床/退床：入床患者がいないベッドには入床アイコンが表示され、入床患者がいるベッドには退床アイコンが表示されます。



図：Bed Selections（ベッド選択）画面。

表示されているベッドにはチェックマークが付いており、表示列の下に目のアイコン  があり、背景は濃い青です。これらのベッドは、**All Patients**（すべての患者）ページに患者タイルとして表示されます。非表示のベッドにはチェックが付いておらず、表示列の下に目のアイコンがなく、背景は黒です。

患者を追加するには、左端の列にある関連する空のチェックボックスをクリックします。患者を削除するには、関連するチェックボックスをクリックします。

注意：少なくとも1床のベッドを選択する必要があり、最大48床のベッドを選択できます。

左端の列ヘッダーのチェックマーク 、マイナス記号 、または空のボックスアイコン  を使用して、利用可能なすべてのベッドを自動的に選択または選択解除します。

次の3つの異なるヘッダーチェックボックスの状態を切り替えることができます：

 空：ベッドが選択されていません。下部に「**No Bed Selected**（ベッドが選択されていません）」というポップアップ通知が表示されます。**All Patients**（すべての患者）ページに少なくとも1つの患者タイルが表示される必要があるため、**APPLY**（適用）ボタンも無効になっています。

 マイナス記号：選択されているベッドもあれば、選択されていないベッドもあります。クリックするとすべてが選択されます。

チェックマーク：すべてのベッド（最大 48 床）が選択され、ユーザーが **APPLY**（適用）ボタンをクリックすると表示されます。ユーザーが 48 床を超えると、48 床以下になるまで **APPLY**（適用）ボタンは無効になります。クリックするとすべてが選択解除されます。



APPLY（適用）ボタンをクリックして変更を保存し、**All Patients**（すべての患者）ページに戻ります。**REVERT**（元に戻す）ボタンをクリックすると、選択が以前に保存した状態に戻ります。キャンセルして **Settings**（設定）ページを終了するには、**CANCEL**（キャンセル）ボタンをクリックします。

9.2 患者の検索/順序付け

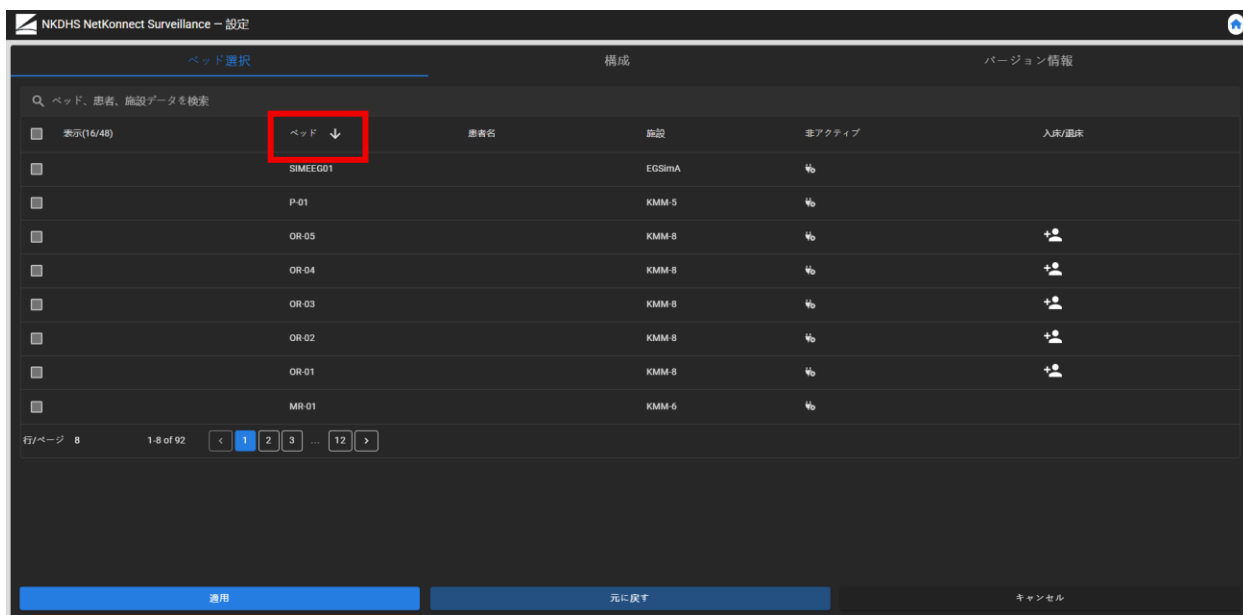
Bed Selections（ベッド選択）セクションでは、**Bed Selections**（ベッド選択）検索バーを使用して患者を検索できます。「**Search Bed, Patient, or Site Data**（ベッド、患者、部位データを検索）」というメッセージが表示されている検索バーをクリックし、入力を開始します。検索フィルタはベッド名、患者名、または施設で機能します。



図： **Bed Selections**（ベッド選択）検索バーの例。

ベッドリストを並べ替えるには、目的の列ヘッダーをクリックします：**Display**（ディスプレイ）、**Bed**（ベッド）、**Patient Name**（患者名）、**Site**（部位）、**Inactive**（非アクティブ）、**Admit/Discharge**（入床/退床）。これにより、ベッドは特定の列で昇順に並べ替えられます。降順で並べ替えるには、同じ列ヘッダーをもう一度クリックします。対応する列ヘッダーをクリックして、昇順と降順を切り替えます。

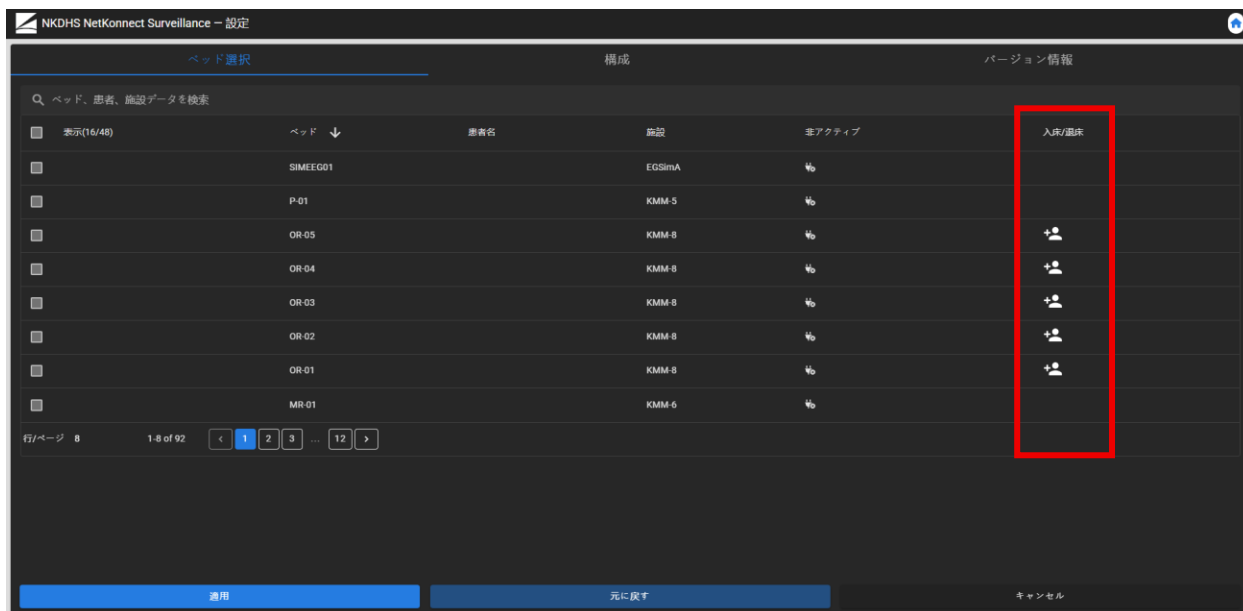
注意：この順序は **Bed Selections**（ベッド選択）セクションにのみ影響し、**All Patients**（すべての患者）ページの順序には影響しません。



図：Bed Selections（ベッド選択）順序付けの例。

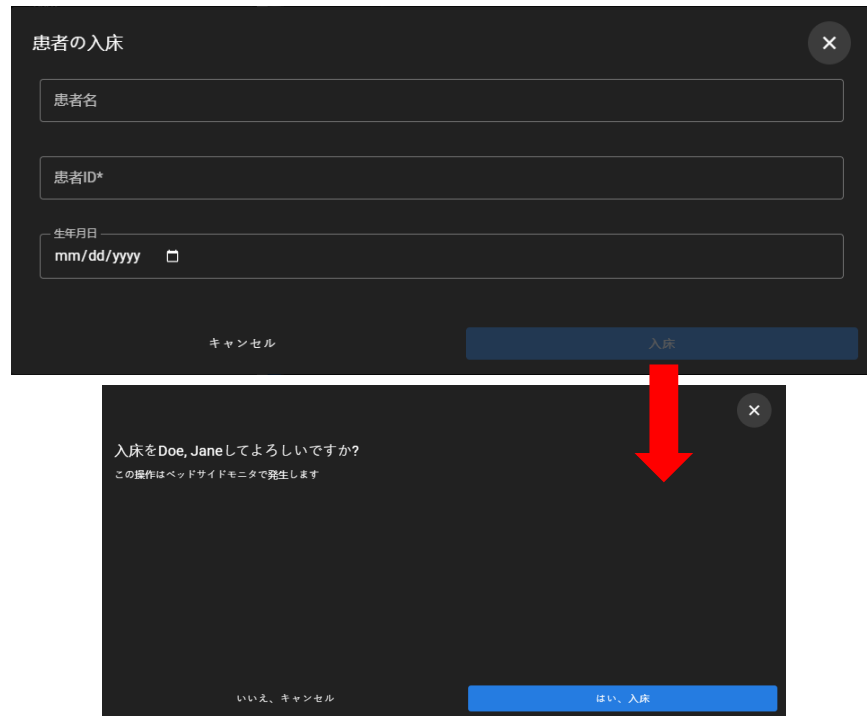
9.3 ADMIT/DISCHARGE PATIENTS - FROM BED SELECTION LIST（患者の入床/退床 - ベッド選択リストから）

入床患者がいるベッドには患者名が表示され（モニタで確認できる場合）、Admit/Discharge（入床/退床）列に Admit（入床）アイコン  が表示されます。入床患者がいないベッドの場合は、Admit/Discharge（入床/退床）列に Discharge（退床）アイコン  が表示されます。ベッドに ADT 機能のライセンスが付与されている場合、Admit or Discharge Patient（患者の入床/退床）アイコンが表示されます。



図：入床患者と退床患者のいるベッドと列インジケータ。

ベッドに入床患者がいない場合は、Admit Patient（患者の入床）アイコンをクリックして Admit Patient（患者の入床）ダイアログを開きます。患者名、ID（MRN など）、生年月日を入力して Admit（入床）をクリックし、次のダイアログで確認して患者を入床させます。患者情報はベッドサイドモニタに表示され、変更は NetKonnnect Surveillance に反映されます。



図：Admit patient（患者の入床）ポップアップダイアログ。

ベッドに入床患者がいる場合は、Discharge Patient（患者の退床）アイコンをクリックして Discharge Patient（患者の退床）ダイアログを開きます。Discharge（退床）をクリックして次のダイアログで確認する前に、ベッドサイドモニタから削除される患者情報を確認してください。

患者の退床

患者名
Davis, Michael

姓と名は、コンマの後にスペースで区切る必要があります

患者ID*
NK05fd43c2fd893ef32e

患者IDは16文字を超えてはなりません

生年月日
1900-03-17

キャンセル 退院

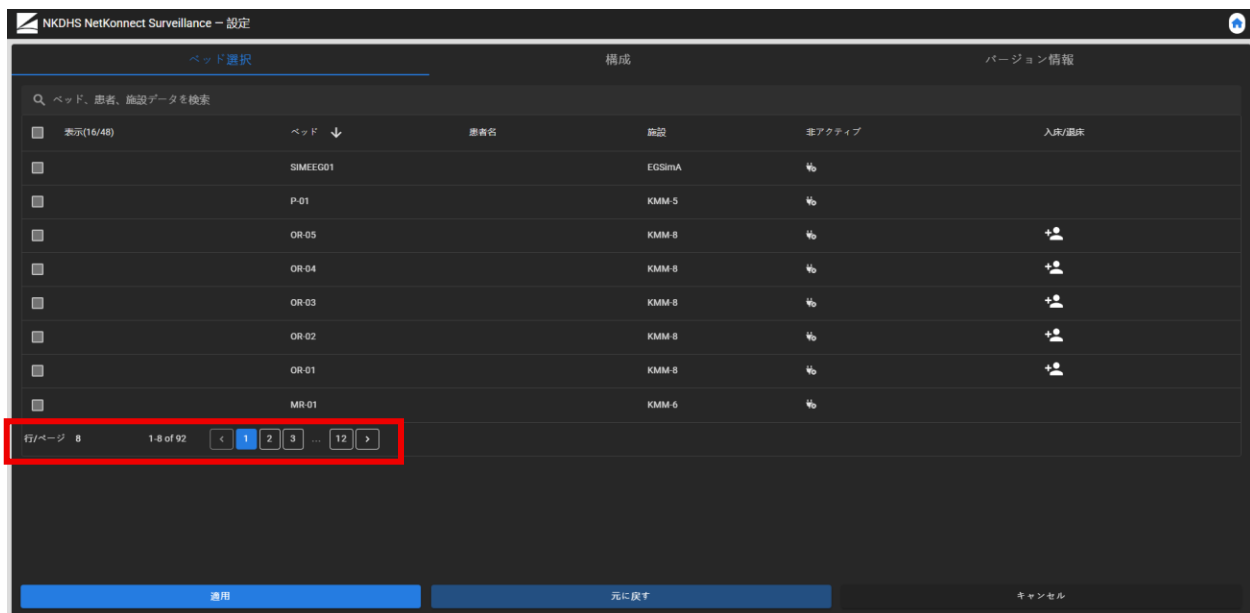
退院を Davis, Michael してよろしいですか?
この操作はベッドサイドモニタで発生します

いいえ、キャンセル はい、退院

図：Discharge Patient（患者の退床）ポップアップダイアログ。

9.4 BED SELECTIONS（ベッド選択）リストのページ付け

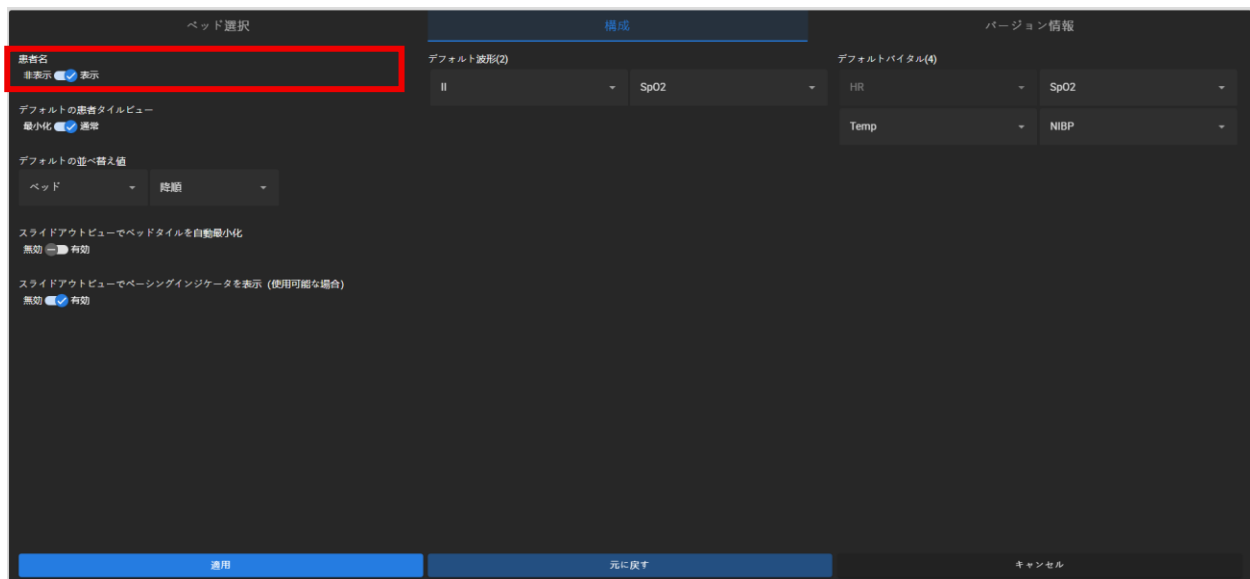
選択可能な患者数がベッド選択リストのテーブルで設定された行数を超える場合、Bed Selections（ベッド選択）リストにはページ選択オプションが含まれます。別のページを選択するには、ページ番号を選択するか、矢印ボタンを使用してページを移動します。Bed Selections（ベッド選択）リストに表示される行数は、「行/ページ」ドロップダウンセレクトアを使用して変更することもできます。



図：Bed Selections（ベッド選択）リストの表示される行数とページ選択。

9.5 患者名の表示/非表示

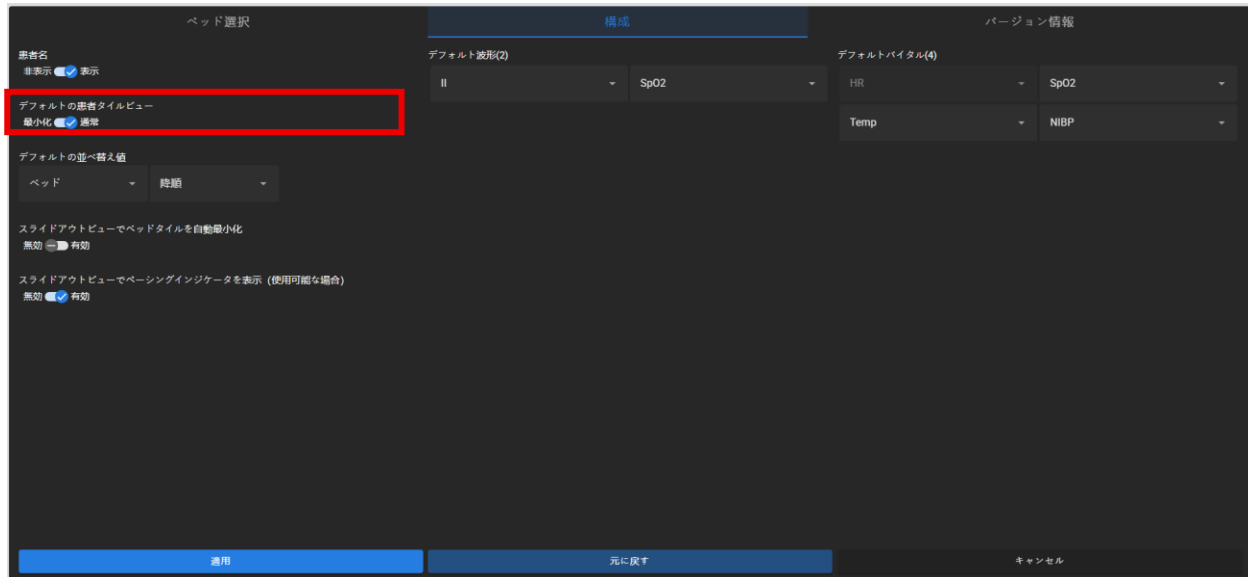
Configuration（構成）設定では、All Patients（すべての患者）ページで患者名を表示するか非表示にするかを選択できます。これを行うには、「Patient Names（患者名）」スイッチをクリックします。



図：患者名の表示/非表示設定。

9.6 デフォルトの患者タイルビューを変更

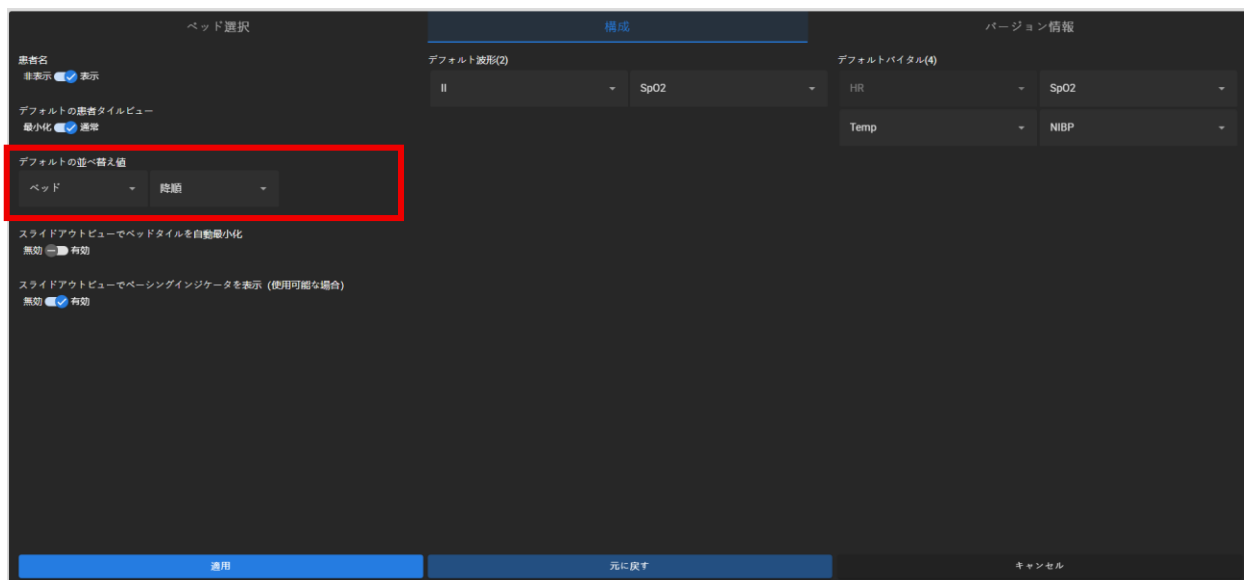
Configuration（構成）設定で、デフォルトの患者タイルの最小化表示と通常表示を切り替えるには、Patient Names（患者名）スライダをクリックします。最小化ビューでは、Bed Selections（ベッド選択）リストから選択した後、All Patients（すべての患者）ページに最初にすべての患者タイルが最小化された状態で表示されます。また、APPLY（適用）をクリックすると、All Patients（すべての患者）ページにある既存のすべての患者タイルが最小化されます。通常ビューでは、患者タイルが展開され、All Patients（すべての患者）ページの波形と 4 つのバイタルサインがすべてデフォルトで表示されます。



図：デフォルトの患者タイルビュー。

9.7 デフォルトの並べ替えパラメータと順序を変更

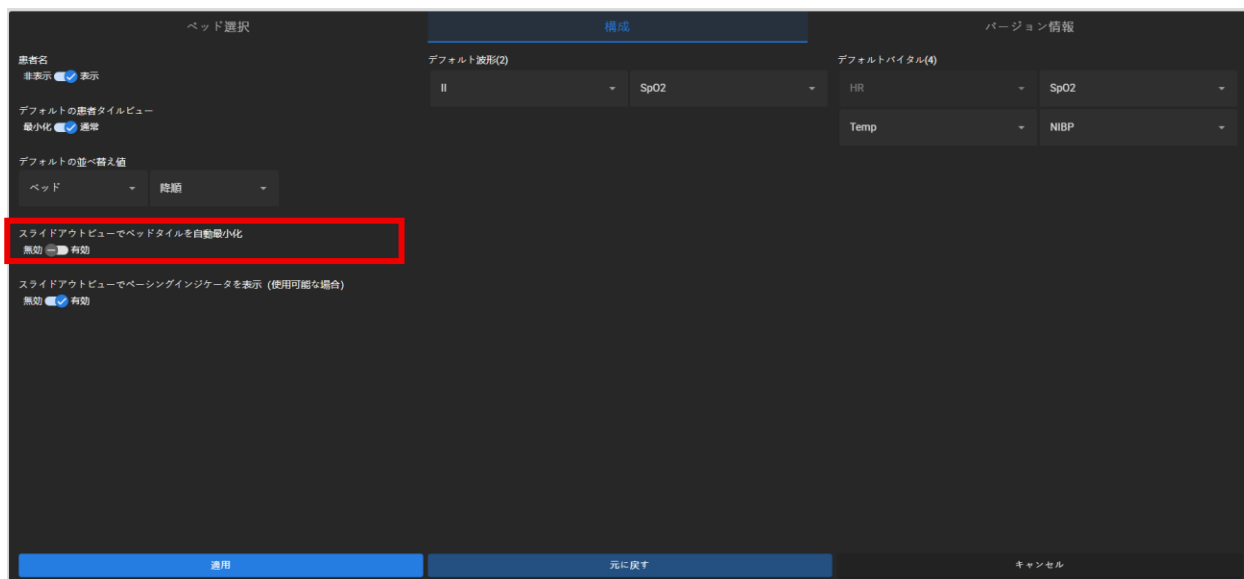
Configuration（構成）設定で、All Patients（すべての患者）ページの患者タイルの並べ替えパラメータと値を変更するには、Default Sort Parameter（デフォルトの並べ替えパラメータ）スライダをクリックします。患者タイルは、Patient（患者）、Bed（ベッド）、Site（施設）名で昇順または降順に並べ替えることができます。並べ替えパラメータと順序は、順序付きリスト内の特定の位置にロックした患者タイルと組み合わせて使用されます。



図：デフォルトの並べ替えパラメータと順序。

9.8 スライドアウトビューでベッドタイルを自動最小化

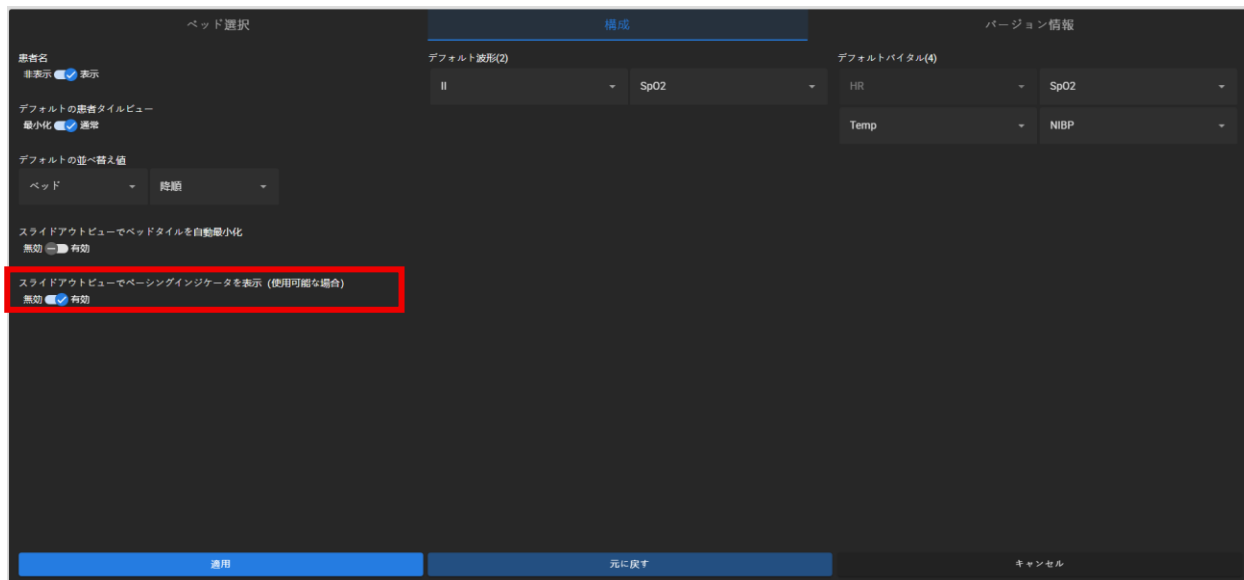
Configuration（構成）設定で、患者タイルを選択して Slide Out View（スライドアウトビュー）を開いたときに、All Patients（すべての患者）ページの患者タイルを自動的に最小化するには、Auto-minimize Bed Tiles in Slide out View（スライドアウトビューでベッドタイルを自動最小化）スライダを有効にします。無効にすると、Slide Out View（スライドアウトビュー）を開いたときに患者タイルは通常どおり（最大化されて）表示されます。



図：Slide Out View（スライドアウトビュー）でベッドタイルを自動最小化。

9.9 EKG でペーシングマーカを表示/非表示

Configuration（構成）設定で、ライブプロットと履歴プロットの EKG 波形上のペーシングマーカを表示/非表示にするには、Show Pacing Markers（ペーシングマーカを表示）スライダを切り替えます。患者/ベッドの波形データフィードで利用可能な場合は、Pacing（ペーシング）が表示されます。



図：EKG 波形のペーシングインジケータ。

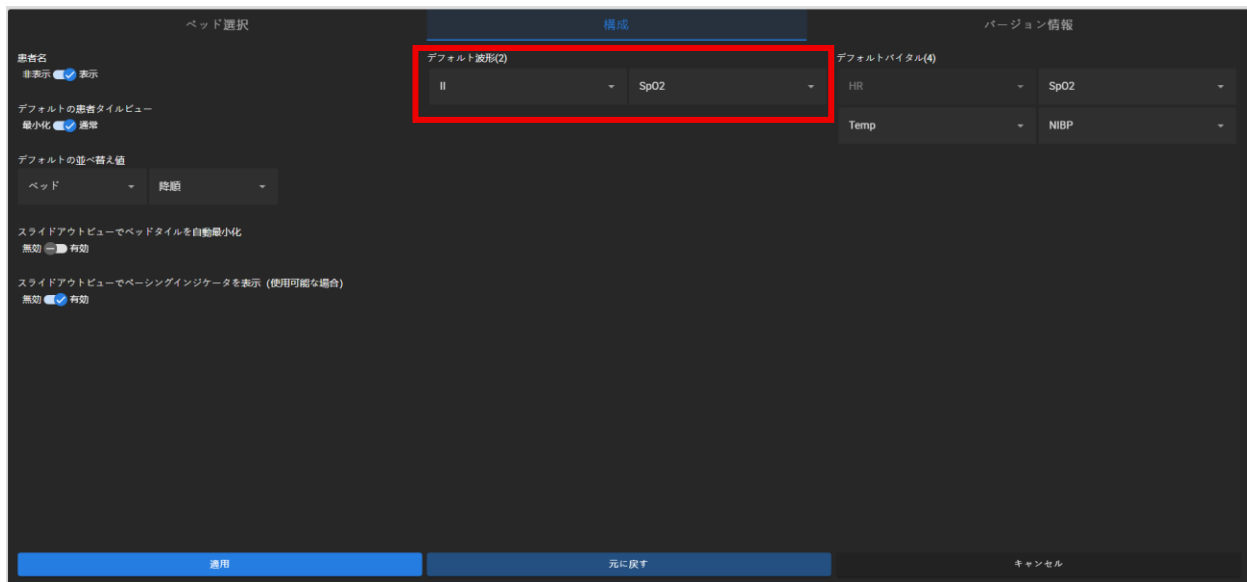
有効にすると、Slide Out View（スライドアウトビュー）のライブ波形ビューと履歴波形ビューの EKG 波形にペーシングインジケータが表示されます。



図：EKG 波形上のペーシングマーカ

9.10 デフォルト波形の変更

Configuration（構成）設定で、患者タイルに表示されるデフォルト波形を変更します。デフォルト波形を追加するには、ドロップダウンセレクトのいずれかをクリックし、目的の波形を選択します。注意：All Patients（すべての患者）ページの患者タイルには、最大2つのデフォルト波形が表示されます。



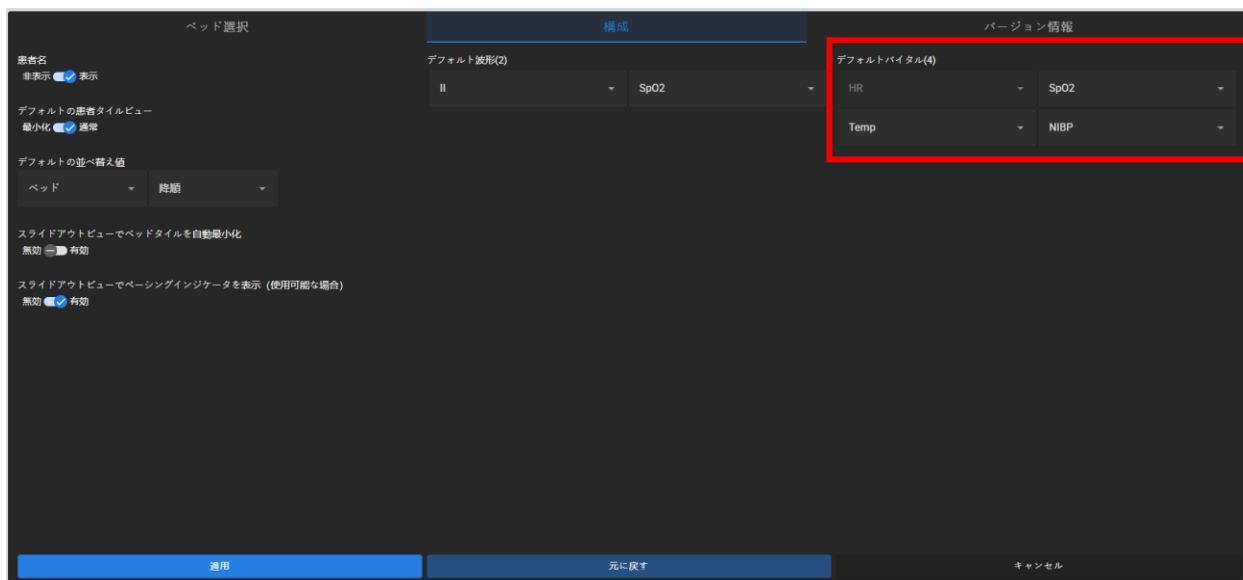
図：デフォルト波形の設定。

9.11 デフォルトバイタルサインの変更

Configuration（構成）設定で、患者タイルに表示されるデフォルトのバイタルサインを変更します。デフォルトのバイタルサインを追加するには、ドロップダウンボックスのいずれか（HR を除く）をクリックし、新しいオプションを選択します。

デフォルトのバイタルサインは最大 4 つあり、HR バイタルサインは常に表示する必要があります（これが、HR vital（HR バイタル）ドロップダウンセレクトが無効になっている理由です）。

注意： *Slide Out View*（スライドアウトビュー）の *Vital Sign Selector*（バイタルサインセクタ）と患者タイルでは、特定のユーザーに表示されるバイタルサインパラメータをカスタマイズできます。

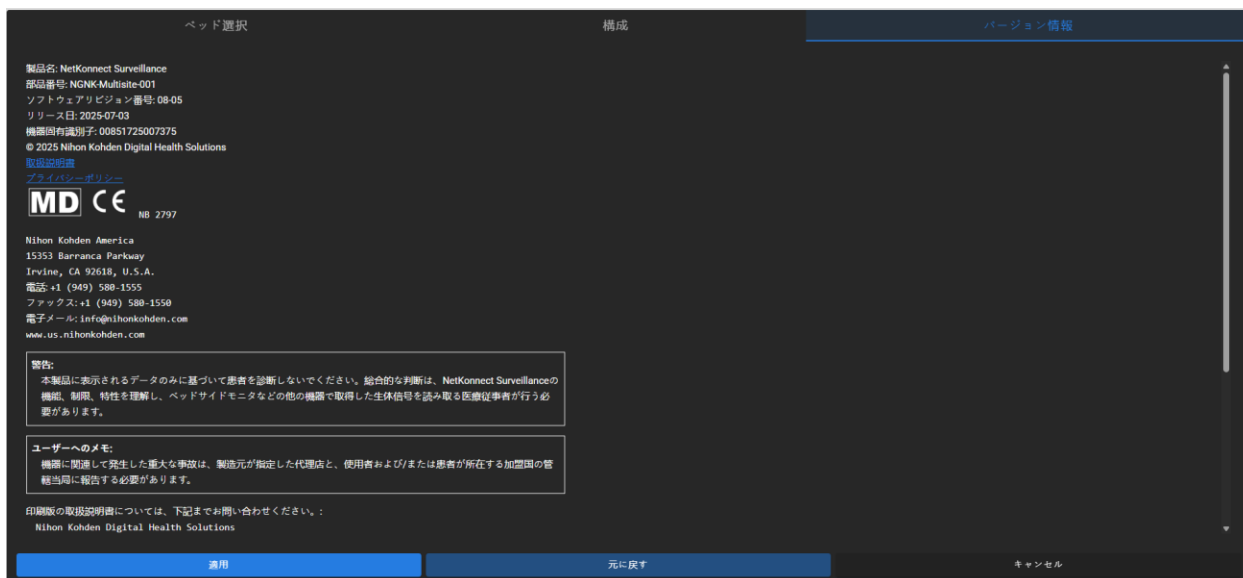


図：デフォルトのバイタル設定。

変更を適用するには、ページの下部にある「適用」ボタンをクリックします。変更を元に戻して前の設定に戻すには、REVERT（元に戻す）ボタンをクリックします。キャンセルして Settings（設定）ページを終了するには、CANCEL（キャンセル）ボタンをクリックします。

9.12 ABOUT（バージョン情報）セクション

About（バージョン情報）セクションには、製品名、部品番号、ソフトウェアリビジョン番号、製品の機器固有識別子（UDI）、NKDHS プライバシーポリシーページへのリンクなど、NetKonnnect Surveillance に関する製品情報が含まれています。



図：Product Info（製品情報）画面。

プライバシーポリシーページでは、NetKonnnect Surveillance が収集する個人情報、その情報の使用方法、その情報の保護方法、個人情報に関する選択肢について説明しています。この情報は Q&A 形式で提供されています。プライバシーポリシーページには、NKDHS の連絡先情報も記載されています。

9.13 ALL PATIENTS（すべての患者）ページへの移動

Settings（設定）ページから All Patients（すべての患者）ページに移動するには、Web サイトのタイトル「NKDHS Next Generation NetKonnnect - 設定」、タイトルの左側にある NKDHS アイコン、ヘッダーの右上にある Home（ホーム）アイコンをクリックします。APPLY（適用）または Cancel（キャンセル）ボタンをクリックしても、All Patients（すべての患者）ページに戻ります。

10 モバイルユーザーインターフェイス

NetKonnnect Surveillance は、利用可能な画面サイズに応じてユーザーインターフェイスを変更するすぐに反応してくれる Web アプリケーションです。モバイルデバイスでは、NetKonnnect Surveillance 画面の一部が画面サイズとタッチ操作に合わせてサイズ変更されます。このセクションでは、モバイルデバイスで異なる表示になるビューについて詳しく説明します。

インストールの構成によっては、モバイルデバイスで利用できる機能が制限される場合があります。

10.1 ALL PATIENTS（すべての患者）ページ - モバイル

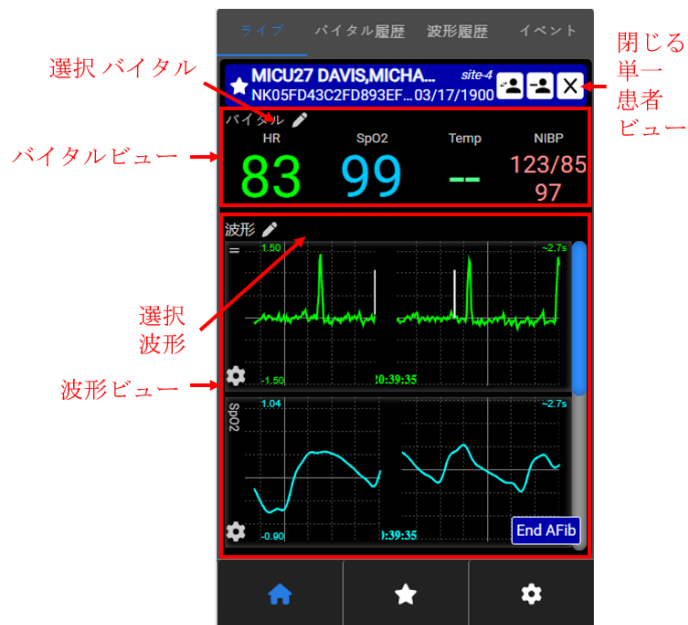
モバイルデバイスの All Patients（すべての患者）ページには、患者タイルが 1 列に表示されます。患者タイルリストビューは、患者タイルビュー領域で上下にスワイプするとスクロールできます。画面下部のナビゲーションメニューを使用すると、星付き患者または設定画面に移動できます。モバイルデバイスには患者タイルの最小化機能はありません。



図：モバイルデバイスの All Patients（すべての患者）ページ/Home（ホーム）。

10.2 SINGLE PATIENT VIEW（単一患者ビュー） - モバイル

モバイルデバイスでは、Slide Out View（スライドアウトビュー）は Single Patient View（単一患者ビュー）に置き換えられます。Single Patient View（単一患者ビュー）には選択した患者のみが表示され、その他の患者タイルは表示されません。インストール構成でモバイルデバイス上の機能リストの削減（消音機能や ADT 機能なしなど）が指定されていない限り、Single Patient View（単一患者ビュー）には Slide Out View（スライドアウトビュー）と同じ機能があります。



図：モバイルデバイスでの Single Patient View（単一患者ビュー）。

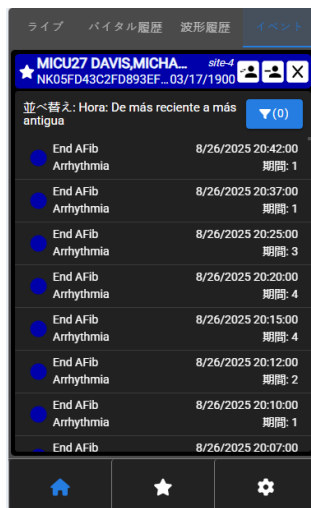
Single Patient View（単一患者ビュー）には、4つのバイタルサインパラメータのみが表示されます。表示されるバイタルサインパラメータを変更するには、Vitals（バイタル）（鉛筆アイコン）ボタン領域を押して、Vital sign parameter（バイタルサインパラメータ）ドロップダウンセレクトを表示します。Single Patient View（単一患者ビュー）では、スクロールビュー領域に利用可能な波形をすべて表示でき、通常、一度に表示される波形は2つだけです。表示される波形を変更するには、Waveforms（波形）ボタン領域を押して、Waveforms parameter（波形パラメータ）チェックボックスセレクトを表示します。



図：モバイルデバイス上のバイタルサインと波形パラメータ選択ビュー。

バイタルサインまたは波形パラメータ選択ビューを閉じるには、「閉じる」ボタン（）を押します。Single Patient View（単一患者ビュー）を終了するには、同様の「閉じる」ボタンを押します。

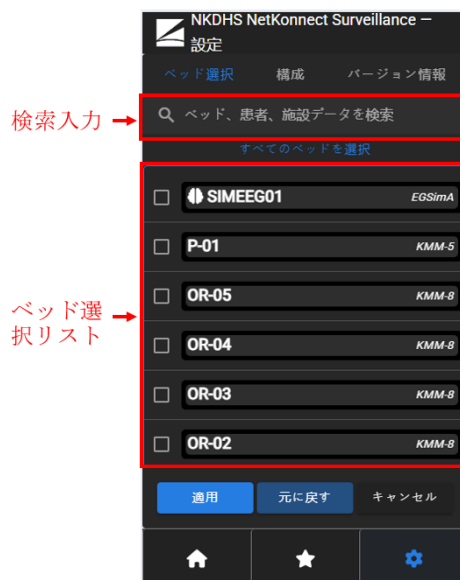
モバイルデバイスの Event list（イベントリスト）は、ページ分割されたテーブルビューではなく、連続したカードリストとして表示されます。適用されたイベントフィルタはリストの上部には表示されませんが、フィルタボタンに表示される適用済みフィルタの数は、フィルタが適用されるごとに増えていきます。



図：モバイルデバイス上のイベントリストビュー。

10.3 SETTINGS（設定）ページ - モバイル

モバイルの Settings（設定）ページは、Bed Selections list（ベッド選択リスト）の簡易表示に変わります。完全な（デスクトップ）ユーザーインターフェイスに表示されるベッド名、患者名、施設/サイト ID、患者の生年月日などの追加情報の一部は、患者ごとに 1 枚のカードに凝縮されます。完全なユーザーインターフェイスと同様に、特定のユーザーを検索し、1 人以上の患者を選択できます。



図：モバイルデバイスでの Settings（設定）ページの Bed Selections View（ベッド選択ビュー）。

モバイルの Settings（設定）ページの Configuration View（構成ビュー）には、最小化患者タイル機能がモバイルデバイスでは利用できないため、Default Patient Tile View（デフォルトの患者タイルビュー）とスライドアウトの自動最小化オプションを除いて、デスクトップビューと同じ構成オプションがすべて含まれています。



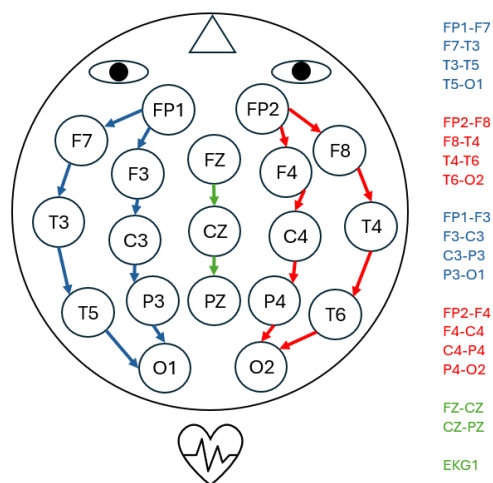
図：モバイルデバイスで利用可能なオプションを表示する Settings（設定）ページの Configuration View（構成ビュー）。

11 特化されたデバイスビュー

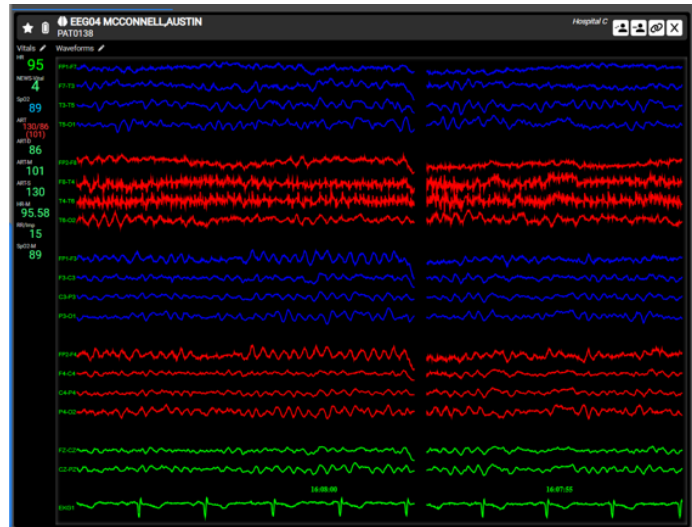
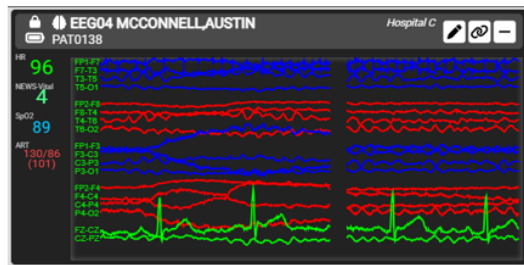
NGNK では、データを提供するデバイスの種類に応じて、特定の患者タイル、Slide Out（スライドアウト）ページ、Single Patient（単一患者）ページに特化されたビューを表示することができます。例えば、波形パラメータ名のセットが設定されたデータを提供する EEG デバイスは、EEG モンタージュ波形ビューを表示します。

11.1 EEG モンタージュビュー

EEG データを送信するデバイスは、特殊な EEG ダブルバナナモンタージュビューを表示するように設定できます。EEG ビュー用に設定されたデバイスに関連する患者タイルは、ヘッダーに脳アイコン  が表示されます。このビューには、脳の左側、右側、中央部分にある隣接電極の差動ペアが表示されます。利用可能な場合、このビューでは、Slide Out View（スライドアウトビュー）と Single Patient（単一患者）ページに基準 EKG 電極のプロットも表示されます。このビューでは波形をカスタマイズしたり編集することはできません。波形履歴は標準波形で表示され、各波形は個別の波形プロットに表示されます。



図：EEG ダブルバナナモンタージュビューの電極構成。



図：NetKonnct Surveillance の EEG ダブルバナナモニターレビュー。

12 トラブルシューティング

問題	解決策
波形がフリーズして更新されない	Web ブラウザによってページがスリープ状態になっています。任意の患者をクリックしてページを起動し、ライブ波形を再度表示してください。
ホームページに Server Down (サーバーダウン) メッセージが表示され、データを受信していない	管理者に連絡してください。
すべてまたはほとんどの患者タイルで波形が Comm Loss (通信損失) を示している	ブラウザを更新します。問題が解決しない場合は、管理者に連絡してください。
すべてまたはほとんどの患者タイルでバイタルサインに「-」が表示される	ブラウザを更新します。問題が解決しない場合は、管理者に連絡してください。
患者タイルが表示されない	Settings (設定) の Bed Selection list (ベッド選択リスト) に移動し、選択した患者を確認して、 APPLY (適用) ボタンをクリック/押します。選択できるベッドがない場合、問題が解決しない場合は、管理者に連絡してください。
アラーム発生中のベッドに Silence alarm (アラーム消音) アイコンが表示されない	管理者に連絡して、ベッドにアラーム消音機能のライセンスが付与されているか確認してください。
ベッドのスライドアウトビューに Admit/Discharge/Transfer (入床/退床/転床) アイコンが表示されない	管理者に連絡して、ベッドに ADT のライセンスが付与されているか確認してください。
Slide Out View (スライドアウトビュー) の WAVE HISTORY (波形履歴) タブに Send to EMR (EMR に送信) または Send All Waves to EMR (すべての波形を EMR に送信) アイコンが表示されない	管理者に連絡して、ベッドに Send to EMR (EMR に送信) のライセンスが付与されているか確認してください。
患者のバイタルサイン履歴が表示されない	患者がベッドに 1 分以上入床していてもバイタル情報が表示されない場合は、管理者に連絡して、 NetKonnnect Surveillance と Digital Health Platform Data Cache 間の接続のトラブルシューティングを依頼してください。
患者の波形履歴が表示されない	管理者に連絡して、 NetKonnnect Surveillance と Digital Health Platform Data Cache 間の接続のトラブルシューティングを依頼してください。

問題	解決策
患者の Admit/Discharge/Transfer（入床/退床/転床）リクエストで患者/ベッドタイルに患者情報が追加されなかった	最新の患者情報とベッド入床ステータスを表示するには、ベッドサイドモニタからのデータが NetKonnnect Surveillance に届く必要があります。バイタルサインと波形データが届いているにもかかわらず、患者情報が設定されていない場合は、管理者に連絡して、そのベッドに属する施設の NetKonnnect Surveillance と HL7 インターフェイス間の接続のトラブルシューティングを依頼してください。

13 仕様

13.1 ブラウザ

Chrome Internet Browser バージョン 114 以降。

13.2 コンピュータ

8GB 以上の RAM と 4 コアプロセッサ。

13.3 モニタ

デスクトップユーザーインターフェイス用の 27 インチ以上のモニタ（リフレッシュレート 60Hz）。

モバイルユーザーインターフェイス用の画面サイズ 4.7 インチ以上のモバイルデバイス。



Nihon Kohden Digital Health Solutions

R&D and Product Development Center

14 Bunsen

Irvine, CA 92618

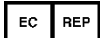
U.S.A.

電話 : +1 (949) 474-9207

テレファクス : +1 (949) 474-8267

電子メール : info@nklab.com

www.nkdhs.com



NIHON KOHDEN EUROPE GmbH

Raiffeisenstraße 10, 61191 Rosbach v.d.H., Germany

電話 : +49 (0) 6003 827 0

ファックス : +49 (0) 6003 827 599

電子メール : info@nke.de

www.eu.nihonkohden.com

NIHON KOHDEN AMERICA

15353 Barranca Parkway

Irvine, CA 92618

U.S.A.

電話 : +1 (949) 580-1555

テレファクス : +1 (949) 580-1550

電子メール : info@nihonkohden.com

www.us.nihonkohden.com